

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 令和2年8月31日

【発行者名】 クイーンズゲート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー・リミテッド
(Queensgate Bank and Trust Company Ltd.)

【代表者の役職氏名】 授権された署名者 カルラ・ボッデン
(Karla Bodden, Authorized Signatory)
授権された署名者 シネイド・ワーグナー
(Sinead Wagner, Authorized Signatory)

【本店の所在の場所】 ケイマン諸島、KY1-1202、グランド・ケイマン、ハーバー・ブレイス、サウス・チャーチ・ストリート103
(103 South Church Street, Harbour Place, Grand Cayman, KY1-1202, Cayman Islands)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 栗 林 康 幸

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区丸の内二丁目2番2号 丸の内三井ビル
シティユーワ法律事務所

【事務連絡者氏名】 弁護士 齋 藤 崇

【連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目2番2号 丸の内三井ビル
シティユーワ法律事務所

【電話番号】 03(6212)5500

【届出の対象とした募集（売出）外国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 DIAMケイマン・トラスト - Aspect マネージド・フューチャーズ・ファンド
(DIAM Cayman Trust - Aspect Managed Futures Fund)

【届出の対象とした募集（売出）外国投資信託受益証券の金額】
米ドルクラス受益証券：100億米ドル（約1兆883億円）を
上限とします。
豪ドルクラス受益証券：100億豪ドル（約6,609億円）を上限と
します。
円クラス受益証券：1兆円を上限とします。

（注）米ドルおよび豪ドルの円貨換算は、令和2年3月末日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対
顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝108.83円、1豪ドル＝66.09円）によります。

【縦覧に供する場所】 該当事項なし。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

令和2年8月31日に半期報告書を提出したこと等により訂正すべき事項がありますので、令和2年5月29日に提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を新たな情報により訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

なお、本訂正届出書の記載事項のうち外貨数字の円貨換算については、直近の為替レートを用いておりますので、訂正前の換算レートとは異なっております。

2【訂正の内容】

（1）半期報告書の提出に係る訂正

原届出書の下記事項については、半期報告書の記載内容と同一内容に更新または当該記載内容が追加されます。

原届出書		半期報告書	訂正の方法
第二部 ファンド情報 第1ファンドの状況	1 ファンドの性格 （3）ファンドの仕組み 管理会社の概況 （ ） 資本金の額	4 管理会社の概況 （1）資本金の額	更新
	5 運用状況 （1）投資状況 （3）運用実績 （4）販売及び買戻しの 実績	1 ファンドの運用状況 （1）投資状況 （2）運用実績 2 販売及び買戻しの実績	更新 更新 / 追加 追加
第3ファンドの経理状況、1財務諸表		3 ファンドの経理状況	追加
第三部 特別情報 、第1 管理会社の概況 1 管理会社の概況、（1）資本金の額 2 事業の内容及び営業の概況 3 管理会社の経理状況 5 その他		4 管理会社の概況 （1）資本金の額 （2）事業の内容及び営業の状況 5 管理会社の経理の概況 4 管理会社の概況 （3）その他	更新 更新 追加 追加

半期報告書の記載内容は、以下のとおりです。

[次へ](#)

1 ファンドの運用状況

クイーンズゲート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー・リミテッド（Queesngate Bank and Trust Company Ltd.）（以下「管理会社」といいます。）により管理されるDIAMケイマン・トラスト - Aspect マネージド・フューチャーズ・ファンド（DIAM Cayman Trust - Aspect Managed Futures Fund）（以下「ファンド」といいます。）の運用状況は、以下のとおりです。

（注１）以下において、金額およびパーセンテージは四捨五入されています。したがって、合計の数字が一致しない場合があります。また、円貨への換算は単純に該当金額に特定の換算レートを乗じたものであり、必要な場合、四捨五入されています。その結果、同一情報であっても日本円の数字が異なる場合があります。

（注２）米ドルおよび豪ドルの円貨換算は、令和２年６月末日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（１米ドル＝107.74円、１豪ドル＝73.88円）によります。

（１）投資状況

資産別および地域別の投資状況

（2020年６月末日現在）

資産の種類	国／地域	時価合計 (米ドル)	投資比率 (%)
債券	米国	27,033,306.50	71.94
商品先物	米国	242,788.06	0.65
	英国	105,247.91	0.28
	オーストラリア	18,531.03	0.05
	カナダ	18,189.78	0.05
	スイス	6,270.78	0.02
	韓国	3,204.88	0.01
	シンガポール	2,125.75	0.01
	スウェーデン	799.80	0.00
	イタリア	483.08	0.00
	タイ	36.23	0.00
	日本	(662.27)	0.00
	トルコ	(1,478.81)	0.00
	オランダ	(1,527.89)	0.00
	マレーシア	(2,217.03)	(0.01)
	香港	(10,367.14)	(0.03)
	フランス	(12,434.32)	(0.03)
	南アフリカ	(18,899.51)	(0.05)
	ドイツ	(55,605.14)	(0.15)
商品先物合計		294,485.19	0.78
ロンドン金属取引所先物	英国	(263,130.50)	(0.70)

資産の種類	国 / 地域	時価合計 (米ドル)	投資比率 (%)
先渡契約	米国	109,330.34	0.29
	欧州経済通貨統合（EMU）	89,135.98	0.24
	スイス	59,787.57	0.16
	フィリピン	11,137.01	0.03
	タイ	6,636.35	0.02
	台湾	2,212.66	0.01
	ニュージーランド	1,950.15	0.01
	インド	1,416.64	0.00
	イスラエル	384.44	0.00
	シンガポール	4.91	0.00
	チェコ共和国	(54.38)	0.00
	韓国	(89.14)	0.00
	オーストラリア	(437.86)	0.00
	カナダ	(1,973.27)	(0.01)
	ハンガリー	(2,928.98)	(0.01)
	チリ	(3,176.29)	(0.01)
	南アフリカ	(5,202.57)	(0.01)
	ノルウェー	(5,884.84)	(0.02)
	ブラジル	(10,122.98)	(0.03)
	スウェーデン	(12,130.92)	(0.03)
	ロシア	(15,326.29)	(0.04)
	メキシコ	(15,799.03)	(0.04)
	コロンビア	(18,563.06)	(0.05)
	英国	(18,781.18)	(0.05)
	インドネシア	(34,447.93)	(0.09)
	日本	(445,452.27)	(1.19)
先渡契約合計		(308,374.94)	(0.82)
小計		26,756,286.25	71.21
現金、預金およびその他の資産（負債控除後）		10,819,081.51	28.79
合計（純資産総額）		37,575,367.76 (約4,048百万円)	100.00

（注１）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。以下同じです。

（注２）（ ）は、円貨換算額を除き、負の数を示します。

<参考情報

組入上位10銘柄

(2020年6月末日現在)

順位	銘柄	国/ 地域	種類	数量	利率 (%)	満期日	簿価(総額) (米ドル)	簿価(単価) (米ドル)	時価(総額) (米ドル)	時価(単価) (米ドル)	投資比率 (%)
1	ゼロクーポン債 (米国財務省短期証券7/16/2020)	米国	債券	7,454,000.00	該当 なし	2020/7/16	7,449,298.19	99.93692	7,453,603.97	99.994687	19.84
2	ゼロクーポン債 (米国財務省短期証券9/3/2020)	米国	債券	4,500,000.00	該当 なし	2020/9/3	4,499,215.79	99.98257	4,498,860.02	99.974667	11.97
3	ゼロクーポン債 (米国財務省短期証券11/27/2020)	米国	債券	3,700,000.00	該当 なし	2020/11/27	3,697,709.51	99.93809	3,697,473.20	99.931708	9.84
4	ゼロクーポン債 (米国財務省短期証券11/5/2020)	米国	債券	2,657,000.00	該当 なし	2020/11/5	2,655,725.18	99.95202	2,655,500.28	99.943556	7.07
5	ゼロクーポン債 (米国財務省短期証券10/29/2020)	米国	債券	2,492,000.00	該当 なし	2020/10/29	2,490,968.85	99.95862	2,490,691.70	99.947500	6.63
6	ゼロクーポン債 (米国財務省短期証券10/8/2020)	米国	債券	2,408,000.00	該当 なし	2020/10/8	2,398,072.94	99.58775	2,406,973.59	99.957375	6.41
7	ゼロクーポン債 (米国財務省短期証券7/9/2020)	米国	債券	1,800,000.00	該当 なし	2020/7/9	1,799,400.78	99.96671	1,799,953.99	99.997444	4.79
8	ゼロクーポン債 (米国財務省短期証券10/1/2020)	米国	債券	1,800,000.00	該当 なし	2020/10/1	1,799,288.24	99.96046	1,799,287.00	99.960389	4.79
9	ゼロクーポン債 (米国財務省短期証券8/13/2020)	米国	債券	231,000.00	該当 なし	2020/8/13	230,589.07	99.82211	230,962.75	99.983874	0.61

(注) 投資有価証券は上記9銘柄のみです。

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2) 運用実績

純資産の推移

2020年6月末日現在および同日前1年間における各月末の純資産の推移は、以下のとおりです。

(米ドルクラス受益証券)

	純資産価額		一口当たり純資産価格	
	米ドル	円	米ドル	円
2019年 7月末日	10,298,471.55	1,109,557,325	9.69	1,044
8月末日	10,598,688.47	1,141,902,696	10.33	1,113
9月末日	10,122,297.26	1,090,576,307	9.87	1,063
10月末日	9,738,553.49	1,049,231,753	9.49	1,022
11月末日	9,905,860.02	1,067,257,359	9.66	1,041
12月末日	9,401,984.53	1,012,969,813	9.55	1,029
2020年 1月末日	9,169,890.20	987,963,970	9.51	1,025
2月末日	9,006,996.61	970,413,815	9.60	1,034
3月末日	8,909,949.53	959,957,962	9.72	1,047
4月末日	8,805,484.43	948,702,892	9.60	1,034
5月末日	8,647,750.63	931,708,653	9.43	1,016
6月末日	8,528,406.05	918,850,468	9.25	997

（豪ドルクラス受益証券）

	純資産価額		一口当たり純資産価格	
	豪ドル	円	豪ドル	円
2019年 7月末日	1,015,610.68	75,033,317	8.82	652
8月末日	1,078,816.74	79,702,981	9.37	692
9月末日	1,026,619.71	75,846,664	8.91	658
10月末日	984,971.60	72,769,702	8.56	632
11月末日	4,028,086.39	297,595,022	8.67	641
12月末日	3,970,982.39	293,376,179	8.55	632
2020年 1月末日	3,940,420.24	291,118,247	8.48	627
2月末日	3,966,426.90	293,039,619	8.54	631
3月末日	913,387.41	67,481,062	8.57	633
4月末日	901,556.63	66,607,004	8.46	625
5月末日	884,056.62	65,314,103	8.29	612
6月末日	865,700.26	63,957,935	8.12	600

（円クラス受益証券）

	純資産価額	一口当たり純資産価格
	円	円
2019年 7月末日	3,659,762,111	8,920
8月末日	3,430,206,281	9,478
9月末日	3,346,077,195	9,029
10月末日	3,498,780,752	8,664
11月末日	3,445,332,056	8,807
12月末日	3,658,069,221	8,679
2020年 1月末日	3,635,945,241	8,626
2月末日	3,647,600,742	8,705
3月末日	3,244,787,492	8,776
4月末日	3,197,773,664	8,661
5月末日	3,138,661,974	8,501
6月末日	3,071,445,276	8,339

分配の推移

2020年6月末日までの1年間における各月の分配の推移は、以下のとおりです。

（米ドルクラス受益証券）

分配実績はありません。

（豪ドルクラス受益証券）

	一口当たり分配金	
	豪ドル	円
2019年7月16日	0.02	1

2019年 8 月15日	0.02	1
2019年 9 月17日	0.02	1
2019年10月15日	0.02	1
2019年11月15日	0.02	1
2019年12月16日	0.02	1
2020年 1 月15日	0.02	1
2020年 2 月18日	0.02	1
2020年 3 月16日	0.02	1
2020年 4 月15日	0.02	1
2020年 5 月15日	0.02	1
2020年 6 月15日	0.02	1

（円クラス受益証券）

分配実績はありません。

収益率の推移

2020年 6 月末日までの 1 年間における収益率は、以下のとおりです。

（米ドルクラス受益証券）

期 間	収益率（％）
2019年 7 月 1 日～2020年 6 月末日	- 1.07

（豪ドルクラス受益証券）

期 間	収益率（％）
2019年 7 月 1 日～2020年 6 月末日	- 1.99

（円クラス受益証券）

期 間	収益率（％）
2019年 7 月 1 日～2020年 6 月末日	- 3.30

（注）収益率（％）＝ 100 × （ a - b ） / b

a = 2020年 6 月末日における一口当たり純資産価格（当該12ヶ月間の分配金の合計額を加えた額）

b = 2019年 6 月末日における一口当たり純資産価格（分配落ちの額）

<参考情報

純資産価額および1口当たり純資産価格の推移

(注)1口当たり純資産価格は、分配金落ち後の金額です。

運用開始日(2012年3月16日)～2020年6月末日

米ドルクラス



豪ドルクラス



円クラス



分配の推移(課税前)

(注)分配金は1口当たりです。

	豪ドルクラス(単位:豪ドル)
2020年2月18日	0.02
2020年3月16日	0.02
2020年4月15日	0.02
2020年5月15日	0.02
2020年6月15日	0.02
直近1年間累計	0.24
設定来累計	2.15

米ドルクラス、円クラスについては、分配実績はありません。

年間収益率の推移(暦年ベース)

米ドルクラス



豪ドルクラス



円クラス



(注) 収益率(%) = $100 \times (a - b) / b$

a = 暦年末の1口当たり純資産価格(当該期間の課税前分配金の合計額を加えた額)

b = 当該暦年の直前の暦年末の1口当たり純資産価格(分配前の額)

※ 2012年については運用開始日から年末までの収益率(b=当初発行価格(10米ドル、10豪ドルまたは10,000円))、および2020年については年初から2020年6月末日までの収益率を表示しています。

※ 分配金に対する課税は考慮されていません。

※ ファンドにはベンチマークはありません。

2 販売及び買戻しの実績

2020年6月末日までの1年間における販売および買戻しの実績ならびに2020年6月末日における発行済口数は、以下のとおりです。

(米ドルクラス受益証券)

	販売口数	買戻口数	発行済口数
2019年7月1日～	8,567	183,937	922,085
2020年6月末日	(8,567)	(183,937)	(922,085)

(豪ドルクラス受益証券)

	販売口数	買戻口数	発行済口数
2019年7月1日～	349,284	357,871	106,588
2020年6月末日	(349,284)	(357,871)	(106,588)

(円クラス受益証券)

	販売口数	買戻口数	発行済口数
2019年7月1日～	96,400	138,549	368,333
2020年6月末日	(96,400)	(138,549)	(368,333)

(注) () 内の数字は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。

[次へ](#)

3 ファンドの経理状況

- a. ファンドの日本語の中間財務書類は、国際財務報告基準に準拠して作成された原文の中間財務書類を翻訳したものです（ただし、円換算部分を除きます。）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものです。
- b. ファンドの原文の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査証明に相当すると認められる証明を受けていません。
- c. ファンドの原文の中間財務書類は米ドルで表示されています。日本語の中間財務書類には、主要な事項について令和2年6月末日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝107.74円）で換算された円換算額が併記されています。なお、千円未満の金額は四捨五入されています。円換算額は、四捨五入のため合計欄の数値が総数と一致しない場合があります。

[次へ](#)

(1) 資産及び負債の状況

DIAMケイマン・トラスト - Aspect マネージド・フューチャーズ・ファンド

財政状態計算書（未監査）

2020年5月31日現在

（米ドル表示）

	2020年5月31日現在		2019年11月30日現在	
	米ドル	千円	米ドル	千円
資産				
損益を通じて公正価値で測定する金融資産（注3、4、9）	\$ 33,049,511	3,560,754	\$ 34,422,151	3,708,643
証拠金勘定	4,993,335	537,982	12,807,128	1,379,840
現金および現金同等物（注2、9）	4,062,005	437,640	2,267,186	244,267
未収受入出資金	-	-	3,619,163	389,929
その他の資産	1,431	154	1,431	154
資産合計	<u>\$ 42,106,282</u>	<u>4,536,531</u>	<u>\$ 53,117,059</u>	<u>5,722,832</u>
負債				
損益を通じて公正価値で測定する金融負債（注3、4、9）	\$ 3,401,371	366,464	\$ 4,575,051	492,916
未払専門家報酬	93,980	10,125	63,000	6,788
未払代行協会員および販売報酬（注6）	60,269	6,493	67,649	7,289
ブローカーに対する債務	49,072	5,287	537,372	57,896
未払副投資顧問報酬（注6）	46,432	5,003	54,540	5,876
未払投資顧問報酬（注6）	39,968	4,306	44,862	4,833
未払管理事務代行報酬（注6）	14,387	1,550	14,874	1,603
未払受託報酬（注6）	2,777	299	3,309	357
未払管理報酬（注6）	1,862	201	1,960	211
未払保管報酬（注6）	1,269	137	1,424	153
未払買戻金	-	-	225,952	24,344
未払費用	42,672	4,597	31,791	3,425
負債（受益者に帰属する純資産を除く）	<u>3,754,059</u>	<u>404,462</u>	<u>5,621,784</u>	<u>605,691</u>
受益者に帰属する純資産	<u>38,352,223</u>	<u>4,132,069</u>	<u>47,495,275</u>	<u>5,117,141</u>
負債合計	<u>\$ 42,106,282</u>	<u>4,536,531</u>	<u>\$ 53,117,059</u>	<u>5,722,832</u>

個人の資格ではなく、もっぱらDIAMケイマン・トラスト - Aspect マネージド・フューチャーズ・ファンドの受託銀行として、C I B C バンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッドを代表して発行を承認する。

ロニー・カスパート

日付： 2020年8月20日

ジェオビー・マテウム

個人の資格ではなく、もっぱらDIAMケイマン・トラストの管理会社として、クイーンズゲート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー・リミテッドを代表して発行を承認する。

カルラ・ボッデン

日付： 2020年8月20日

シネイド・ワーグナー

添付の注記は当財務諸表の一部です。

DIAMケイマン・トラスト - Aspect マネージド・フューチャーズ・ファンド

包括利益計算書（未監査）

2019年12月1日から2020年5月31日までの期間

（米ドル表示）

	2019年12月1日から 2020年5月31日までの期間		2018年12月1日から 2019年5月31日までの期間	
	米ドル	千円	米ドル	千円
収益				
受取利息	\$ 272,787	29,390	\$ 393,819	42,430
損益を通じて公正価値で測定する金融資産および 金融負債の公正価値の純変動額（注3）	(475,434)	(51,223)	4,134,648	445,467
（純損失）／純利益	(202,647)	(21,833)	4,528,467	487,897
費用				
副投資顧問報酬（注6）	318,909	34,359	276,320	29,771
代行協会員および販売報酬（注6）	214,129	23,070	183,812	19,804
投資顧問報酬（注6）	134,901	14,534	115,802	12,477
取引仲介手数料	52,971	5,707	58,007	6,250
管理事務代行報酬（注6）	44,135	4,755	44,379	4,781
専門家報酬	30,980	3,338	80,742	8,699
受託報酬（注6）	9,646	1,039	10,668	1,149
管理報酬（注6）	7,439	801	7,251	781
保管報酬（注6）	4,283	461	3,676	396
その他費用	22,700	2,446	24,890	2,682
営業費用合計	840,093	90,512	805,547	86,790
営業（損失）／利益	(1,042,740)	(112,345)	3,722,920	401,107
財務費用				
受益者への分配（注7）	(27,326)	(2,944)	(9,828)	(1,059)
受益者に帰属する運用による純資産の（純減少）／純増加	\$ (1,070,066)	(115,289)	\$ 3,713,092	400,049

添付の注記は当財務諸表の一部です。

DIAMケイマン・トラスト - Aspect マネージド・フューチャーズ・ファンド

受益者帰属純資産変動計算書（未監査）

2019年12月1日から2020年5月31日までの期間

（米ドル表示）

	2019年12月1日から 2020年5月31日までの期間		2018年12月1日から 2019年5月31日までの期間	
	米ドル	千円	米ドル	千円
受益者帰属純資産				
期首残高	\$ 47,495,275	5,117,141	\$ 36,171,291	3,897,095
当期発行受益証券（注8）	501,721	54,055	3,937,113	424,185
当期買戻受益証券（注8）	(8,574,707)	(923,839)	(1,608,100)	(173,257)
受益者に帰属する運用による純資産の当期（純減少）／純増加	<u>(1,070,066)</u>	<u>(115,289)</u>	<u>3,713,092</u>	<u>400,049</u>
期末残高	<u>\$ 38,352,223</u>	<u>4,132,069</u>	<u>\$ 42,213,396</u>	<u>4,548,071</u>

添付の注記は当財務諸表の一部です。

DIAMケイマン・トラスト - Aspect マネージド・フューチャーズ・ファンド

キャッシュ・フロー計算書（未監査）

2019年12月1日から2020年5月31日までの期間

（米ドル表示）

	2019年12月1日から 2020年5月31日までの期間		2018年12月1日から 2019年5月31日までの期間	
	米ドル	千円	米ドル	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
受益者に帰属する運用による純資産の（純減少）／純増加	\$ (1,070,066)	(115,289)	\$ 3,713,092	400,049
調整：				
受取利息	(272,787)	(29,390)	(393,819)	(42,430)
受益者への分配	27,326	2,944	9,828	1,059
	(1,315,527)	(141,735)	3,329,101	358,677
損益を通じて公正価値で測定する金融資産の純減少	1,372,640	147,888	525,611	56,629
証拠金勘定の純減少	7,813,793	841,858	2,277,245	245,350
損益を通じて公正価値で測定する金融負債の純減少	(1,173,680)	(126,452)	(953,983)	(102,782)
ブローカーに対する債務の（純減少）／純増加	(488,300)	(52,609)	884,928	95,342
その他未払金の純増加	20,207	2,177	14,404	1,552
運用による現金の純増加	6,229,133	671,127	6,077,306	654,769
受取利息	272,787	29,390	393,819	42,430
営業活動によるキャッシュ・フローの増加額	6,501,920	700,517	6,471,125	697,199
財務活動によるキャッシュ・フロー				
受益者からの申込金受入	4,120,884	443,984	363,312	39,143
受益者への買戻代金支払	(8,800,659)	(948,183)	(1,846,492)	(198,941)
受益者への分配支払	(27,326)	(2,944)	(9,828)	(1,059)
財務活動によるキャッシュ・フローの減少額	(4,707,101)	(507,143)	(1,493,008)	(160,857)
現金および現金同等物の純増加	1,794,819	193,374	4,978,117	536,342
現金および現金同等物の期首残高	2,267,186	244,267	1,723,208	185,658
現金および現金同等物の期末残高	\$ 4,062,005	437,640	\$ 6,701,325	722,001

添付の注記は当財務諸表の一部です。

DIAMケイマン・トラスト - Aspect マネージド・フューチャーズ・ファンド財務諸表に対する注記（未監査）2019年12月1日から2020年5月31日までの期間1. 一般事項

DIAMケイマン・トラスト（以下、「トラスト」といいます。）は、2011年6月29日付けの基本信託証書（以下、「信託証書」といいます。）に従い、ケイマン諸島法に基づき設定された免税のユニット・トラストです。DIAMケイマン・トラスト - Aspect マネージド・フューチャーズ・ファンド（以下、「ファンド」といいます。）は、2012年3月16日に運営を開始しました。トラストは2011年6月29日付けで、ケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に従い登録されました。トラストの営業拠点は、ケイマン諸島、グランド・ケイマン KY1-1107、ジョージ・タウン、メイン・ストリート25です。トラストは、2012年2月3日、金融商品取引法に基づき関東財務局局長に対して有価証券届出書を、また、投資信託及び投資法人に関する法律に基づき金融庁長官に登録申請書をファンドに代わり提出しました。

ファンドは、トラストの傘下に設定されたシリーズ・トラストです。ファンドの投資目的は、厳密なリスク管理体制内で、従来の株式債券市場の全般的な変動に左右されずに、中期的な信託財産の成長を図ることです。副投資顧問会社（注記6）は、完全にシステム化され幅広く分散されたグローバルなトレーディングシステムを採用し、主に派生商品の活用を通じ、多様な金融商品やその他資産（株式、株式指数、債務証券（債券を含みます。）、通貨、金利および商品（エネルギー、金属および農産物を含みます。）を含みますが、これに限定しません。）の市場のトレンドを伴う動きを見極め、有効に活用するべく、多様な戦略を展開します。

2. 重要な会計方針

以下は財務諸表の作成に採用された重要な会計方針です。特に明記されない限り、これらの会計方針が当期間を通して採用されます。

作成の基準

ファンドの財務諸表は、国際会計基準審議会によって作成された国際財務報告基準（以下、「IFRS」といいます。）に従って作成しています。財務諸表は、取得原価主義に基づいて作成され、金融資産および金融負債（金融派生商品を含みます。）は損益を通じて公正価値によって再評価されます。

IFRSに従って財務諸表を作成するためには、特に重要な会計上の見積もりを使用する必要があります。また、ファンドの会計方針を採用する過程において、受託銀行が判断する必要があります。高度な判断や複雑性を含む分野、あるいは仮定や評価が財務諸表にとって重要であるという分野は注記2、9、および10に記載されています。

この書類において純資産という表現は、特に明記されない限り、参加型受益証券保有者に帰属する純資産です。注記8に記載されている各クラスの参加型受益証券に係る一口当たりの純資産は、クラスごとの総資産から総負債を控除した金額を、各クラスの参加型受益証券で残存している受益証券の口数で除して算出されます。

(a) 2019年12月1日現在効力のある基準、およびその修正

2019年12月1日に開始する事業年度において効力が生じる基準、基準に対する変更、および解釈で、ファンドの財務諸表に重要な影響を及ぼすものではありません。

(b) 2019年12月1日に開始する期間において公表されているが、発効しておらず、かつ早期適用していない新基準、修正、および解釈

2019年12月1日以後に開始する事業年度において、数多くの新基準、基準の修正、解釈が効力を生ずることとなりますが、当財務諸表には採用されていません。いずれもファンドの財務諸表に重大な影響はないと思われます。

ファンドの重要な会計方針は、（特に明記しない限り）すべての期間において、以下のとおりです。

損益を通じて公正価値で測定する金融資産・負債

(a) 分類

ファンドは、投資内容を損益を通じて公正価値で測定する債務証券、派生商品に分類します。ファンドは、金融資産の管理についてのファンドの事業モデルおよび金融資産の契約上のキャッシュ・フローの特性に基づいて投資を分類しています。金融資産はポートフォリオで管理され、その成果は公正価値に基づき評価されます。ファンドは主に公正価値情報に注目しており、当該情報を金融資産の成果評価や意思決定のために使用しています。ファンドの負債性証券の契約上のキャッシュ・フローは元本と金利のみですが、これらの証券は契約上のキャッシュ・フローの回収、または契約上のキャッシュ・フローの回収および売却の双方を目的として保有されているものではありません。契約上のキャッシュ・フローの回収はファンドの事業モデルの目的を達成する上で付随的に生じるものです。

正または負の公正価値を有する派生商品契約は、損益を通じて公正価値で測定する金融資産、金融負債としてそれぞれ表示されています。

そのため、ファンドはすべての投資ポートフォリオを、損益を通じて公正価値で測定する金融資産または金融負債に分類しています。ファンドの、受益者に帰属する純資産の分配義務は、償還可能金額で計上されており、当該金額は公正価値に近似します。その他のすべての金融資産および金融負債は償却原価で測定されるものとして分類されます。

(b) 認識、認識の中止、および測定

投資の通常の購入と売却は、取引日、つまりファンドがその投資を購入あるいは売却することを約束した日に認識されます。損益を通じて公正価値で測定される金融資産と金融負債は、最初は公正価値で認識されます。取引経費は、包括利益計算書に計上され費用化されます。

金融資産は、投資から現金の支払を受ける権利の有効期限が満了となり、あるいはファンドが実質上すべてのリスクと所有者利益を譲渡したときに、認識を中止します。

最初の認識に続いて、損益を通じて公正価値評価されたすべての金融資産と金融負債は、公正価値で測定されます。「損益を通じて公正価値で測定する金融資産あるいは金融負債」分類の公正価値の変動から生じる損益は、発生した期間に損益を通じて公正価値で測定する金融資産・負債の公正価値の純変動額として包括利益計算書に表示されます。

(c) 公正価値評価

活発な市場がある有価証券は、その有価証券が取引された時に取引所で値付けされる買い気配値を、あるいは、取引所で取引されない投資については、主要な値付け業者によって提示される価格を参考とし、公正価値で評価されます。

ファンドは、先渡契約および先物契約からなる派生取引を行います。これらの派生取引は、財政状態計算書に公正価値で計上され、実現損益および未実現損益は包括利益計算書に計上されます。公正価値は一般的に、市場価格、ブローカーあるいは証券会社の相場価格に基づきます。店頭派生商品の公正価値は、金利、通貨、株式、および商品と、それらの時間的価値、流動性・変動性要素に係る現在の市況データを考慮に入れた価値評価モデルに基づいて決定されます。

担保 ファンドの現金担保は、証拠金勘定として財政状態計算書に計上されますが、現金および現金同等物には含まれません。証拠金勘定は、取引所先物取引および外国為替証拠金取引に関して保有される委託証拠金です。

現金および現金同等物 現金および現金同等物は、要求払預金、通知預金、および3ヶ月以内に満期が到来する預金を含みます。2020年5月31日現在のファンドの現金および現金同等物は、ファンドの保管銀行において管理されています。（注記9）

ブローカーに対する債務 ブローカーに対する債務の額は、証券会社との未決済の派生取引から生じる未払金の残高です。

金融商品の相殺 認識された金額を相殺するという法的に強制可能な権利を有し、かつ純額で決済し、または資産の実現と負債の決済を同時に行うことを意図する場合、金融資産・負債を相殺し、財政状態計算書に純額が計上されます。

費用 費用は発生基準で計上されます。

受取利息および損益を通じて公正価値で測定する金融資産から生じる受取利息 受取利息は、実効金利法に基づき、発生基準で計上されます。受取利息は現金および現金同等物、証拠金から生じる利息を含みます。損益を通じて公正価値で測定する金融資産から生じる受取利息は、負債性証券から生じる利息を含みます。

税金 ケイマン諸島の法律において、所得、財産、譲渡益についての税金、またはその他ケイマン諸島の税金がファンドに課されることはありません。よって、財務諸表において、納税引当金を計上していません。ファンドの受取利息について、通常、海外の所得税が源泉徴収されます。利息に係る源泉所得税は包括利益計算書で個別の科目として記載されます。

ファンドは、実質的にケイマン諸島以外の国に所在する企業体が発行する有価証券に投資をします。これらの多くの外国では、ファンドのような非居住者に対して譲渡益課税が適用されます。一般的に、これらの譲渡益に対する税金は申告課税方式で金額が決定され、ファンドの取引証券会社によってこれらの税金が源泉方式で控除されることはありません。

2020年5月31日現在において、ファンドは、海外における譲渡益に係る未払税金債務はゼロであると測定しています。（2019年11月30日現在：該当なし）

分配 受益者への分配は、包括利益計算書でその他費用として分類されます。（注記7）

外貨取引 アメリカドル（以下、「米ドル」といいます。）以外の外貨建て資産および負債は、評価日の実勢為替レートで換算されます。外貨建て収益および費用は、取引日の為替レートで換算されます。為替差損益は、発生する期間に係る包括利益計算書に含まれます。

損益を通じて公正価値で測定する金融資産・負債に係る為替差損益は、包括利益計算書において、「損益を通じて公正価値で測定する金融資産および金融負債の公正価値のその他純変動額」に記載されます。

機能通貨および表示通貨 ファンドの財務諸表に含まれる科目は、機能する主要な経済環境の通貨（以下、「機能通貨」といいます。）である米ドルを使って測定されます。大部分の投資は米ドル建てであり、ファンドの発行および償還の一部は米ドル建てで行われます。さらに、ファンドは表示通貨として米ドルが適用されます。

参加型受益証券 ファンドは3種類の受益証券（注記8）を発行しており、保有者の選択により償還できるが、同一の権利を有していません。この参加型受益証券は、金融負債として分類されます。参加型受益証券は、営業日であればいつでも、ファンドの純資産の持分比率に応じた現金と交換に、受益者によってファンドへの買戻しが請求されます。参加型受益証券は、受益者がファンドに受益証券を戻す権利を履行した場合に、財政状態計算書の日付において支払うべき償還金額で計上されます。

3. 損益を通じて公正価値で測定する金融資産・負債

	2020年 5 月31日	2019年11月30日
売買目的で保有される金融資産		
米国財務省短期証券	\$ 29,483,878	\$ 29,556,204
派生商品	3,565,633	4,865,947
売買目的で保有される金融資産合計	<u>\$ 33,049,511</u>	<u>\$ 34,422,151</u>
売買目的で保有される金融負債		
派生商品	\$ (3,401,371)	\$ (4,575,051)
売買目的で保有される金融負債合計	<u>\$ (3,401,371)</u>	<u>\$ (4,575,051)</u>
損益を通じて公正価値で測定する金融資産・負債 の公正価値の純変動額		
	2019年12月 1 日から 2020年 5 月31日までの期間	2018年12月 1 日から 2019年 5 月31日までの期間
実現額	\$ (374,238)	\$ 1,858,151
未実現額の変動	(101,196)	2,276,497
（損失）／収益合計	<u>\$ (475,434)</u>	<u>\$ 4,134,648</u>

2020年 5 月31日現在、損益を通じて公正価値で測定する金融資産は次のとおりです。

	公正価値	純資産に対する割合
米国財務省証券への投資		
米国財務省短期証券	\$ 29,483,878	76.88 %
米国財務省証券への投資合計	<u>\$ 29,483,878</u>	<u>76.88 %</u>
派生取引		
先渡取引	\$ 1,861,228	4.85 %
先物取引	1,704,405	4.44 %
派生取引合計	<u>\$ 3,565,633</u>	<u>9.29 %</u>
損益を通じて公正価値で測定する金融資産の合計	<u>\$ 33,049,511</u>	<u>86.17 %</u>

2020年5月31日現在、損益を通じて公正価値で測定する金融負債は次のとおりです。

	公正価値	純資産に対する割合
派生取引		
先渡取引	\$ (2,038,911)	(5.32) %
先物取引	(1,362,460)	(3.55) %
派生取引合計	<u>\$ (3,401,371)</u>	<u>(8.87) %</u>
損益を通じて公正価値で測定する金融負債の合計	<u>\$ (3,401,371)</u>	<u>(8.87) %</u>

2019年11月30日現在、損益を通じて公正価値で測定する金融資産は次のとおりです。

	公正価値	純資産に対する割合
米国財務省証券への投資		
米国財務省短期証券	\$ 29,556,204	62.23 %
米国財務省証券への投資合計	<u>\$ 29,556,204</u>	<u>62.23 %</u>
派生取引		
先渡取引	\$ 2,321,285	4.89 %
先物取引	2,544,662	5.36 %
派生取引合計	<u>\$ 4,865,947</u>	<u>10.25 %</u>
損益を通じて公正価値で測定する金融資産の合計	<u>\$ 34,422,151</u>	<u>72.48 %</u>

2019年11月30日現在、損益を通じて公正価値で測定する金融負債は次のとおりです。

	公正価値	純資産に対する割合
派生取引		
先渡取引	\$ (2,541,594)	(5.35) %
先物取引	(2,033,457)	(4.28) %
派生取引合計	<u>\$ (4,575,051)</u>	<u>(9.63) %</u>
損益を通じて公正価値で測定する金融負債の合計	<u>\$ (4,575,051)</u>	<u>(9.63) %</u>

4. 金融派生商品

通常の取引において、ファンドは様々な金融商品を取引し、簿外リスクを伴う様々な投資活動を行います。これらの金融商品は、先物および通貨先渡契約を含みます。先物契約は取引所で取引されますが、通貨先渡契約は事前承認を受けた相手に対する契約の約定です。

先物および通貨先渡契約は、将来の特定の日に、特定の価格あるいは利回りで引渡す、または受け取ることを相手と同意して、証券、商品、通貨、あるいはその他金融商品先延ばしで引渡しを行うものです。マーケットリスクおよび信用リスクがこれらの契約に伴い発生します。先物の取引では、契約締結に伴って、参加者に当初委託証拠金と変動証拠金の両方を取引所に直接払いこむことが要求されますので、相手先に対する信用供与は限定されます。

ファンドは、先物および通貨先渡契約の証拠金勘定に担保を維持することが要求されます。証拠金として預け入れられている金額は、使用と市場性という観点から制限されています。この金額は、ファンドによって厳密にモニターされています。

ファンドは下記の派生商品を保有しています。

(a) 先物

先物は、将来の日において、組織化された市場において確立された特定の価格で金融商品を購入あるいは売却するという契約上の義務です。先物契約は現金あるいは市場性のある証券を担保とし、先物契約の価値の変動額は取引所において毎日決済されます。先物は純額で決済されます。

2020年5月31日現在、ファンドは取引所に上場する先物で下記の投資を行っています。

	想定元本 - 純額	公正価値
公正価値純額による先物契約		
通貨	\$ (72,560)	\$ 235
エネルギー	(3,246,630)	(10,820)
金融	238,907,166	379,795
穀物	(4,366,196)	54,213
インデックス	(3,402,261)	(346,563)
ロンドン金属	(4,595,638)	256,076
畜産物	(1,618,220)	16,495
金属	(1,237,896)	(7,486)
公正価値純額による先物契約合計額	<u>\$ 220,367,765</u>	<u>\$ 341,945</u>

2019年11月30日現在、ファンドは取引所に上場する先物で下記の投資を行っています。

	想定元本 - 純額	公正価値
公正価値純額による先物契約		
通貨	\$ (1,189,169)	\$ 110
エネルギー	(550,446)	352,698
金融	295,094,792	(168,361)
穀物	(1,048,723)	(43,217)
インデックス	43,646,499	659,718
ロンドン金属	(980,981)	(419,015)
材料	(163,400)	(450)
畜産物	846,228	48,430
金属	2,232,492	81,292
公正価値純額による先物契約合計額	\$ 337,887,292	\$ 511,205

(b) 先渡契約

下記は2020年5月31日現在の未決済の通貨先渡契約の要約です。

	満期日	未実現利益 (損失) 純額
オーストラリアドル建てクラス		
889,378豪ドル買い、585,994米ドル売り	2020年6月30日	\$ 6,437
円建てクラス		
3,158,494,417円買い、29,302,722米ドル売り	2020年6月30日	8,843
ファンド		
700,000豪ドル買い、352,062米ドル売り	2020年6月17日	114,218
1,322,582スイスフラン買い、1,400,000米ドル売り	2020年6月17日	(24,065)
940,679スイスフラン買い、900,000ユーロ売り	2020年6月17日	(20,714)
4,120,227中国元買い、600,000米ドル売り	2020年6月17日	(24,731)
1,220,615,950コロンビアペソ買い、300,000米ドル売り	2020年6月17日	26,777
1,150,000ユーロ買い、5,184,112ポーランドズロチ売り	2020年6月17日	(16,050)
1,300,000ユーロ買い、1,230,895ポンド売り	2020年6月17日	(74,107)
1,550,000ユーロ買い、45,342,466チェココロナ売り	2020年6月17日	(149,026)
100,000ユーロ買い、29,975,090ハンガリーフォリント売り	2020年6月17日	15,226
2,300,000ユーロ買い、25,561,348ノルウェークローネ売り	2020年6月17日	(76,805)
400,000ユーロ買い、399,783米ドル売り	2020年6月17日	44,368
13,853,026,399インドネシアルピア買い、1,050,000米ドル売り	2020年6月17日	(109,477)
458,692イスラエルシェケル買い、200,000米ドル売り	2020年6月17日	(69,338)
30,521,360インドルピー買い、450,000米ドル売り	2020年6月17日	(46,949)
138,799,033円買い、1,300,000米ドル売り	2020年6月17日	(12,186)
159,351,219円買い、1,350,000ユーロ売り	2020年6月17日	(20,508)
53,773,404フィリピンペソ買い、1,050,000米ドル売り	2020年6月17日	16,922
17,432,721ロシアルーブル買い、250,000米ドル売り	2020年6月17日	(3,075)
19,903,940スウェーデンクローナ買い、1,900,000ユーロ売り	2020年6月17日	4,430
3,391,801タイバーツ買い、100,000米ドル売り	2020年6月17日	6,620
194,403トルコリラ買い、0米ドル売り	2020年6月17日	28,382
1,000,000米ドル買い、1,398,561カナダドル売り	2020年6月17日	(14,892)
1,000,000米ドル買い、1,175,648,673韓国ウォン売り	2020年6月17日	50,325
1,100,000米ドル買い、32,675,424台湾ドル売り	2020年6月17日	11,242
1,281,811米ドル買い、1,000,000ポンド売り	2020年6月17日	48,888
150,000米ドル買い、479,754ペルーソル売り	2020年6月17日	10,145
300,000米ドル買い、259,726,153チリペソ売り	2020年6月17日	(24,123)
450,000米ドル買い、8,749,225南アフリカランド売り	2020年6月17日	(46,248)
-50,000米ドル買い、706,326メキシコペソ売り	2020年6月17日	(81,775)
600,000米ドル買い、2,421,163ブラジルレアル売り	2020年6月17日	147,682
700,000米ドル買い、982,164シンガポールドル売り	2020年6月17日	4,790
959,110米ドル買い、1,400,000ニュージーランドドル売り	2020年6月17日	91,091
		\$ (177,683)

下記は2019年11月30日現在の未決済の通貨先渡契約の要約です。

	満期日	未実現利益 (損失)純額
オーストラリアドル建てクラス		
3,985,093豪ドル買い、2,710,838米ドル売り	2019年12月30日	\$ (12,975)
円建てクラス		
3,406,029,100円買い、31,393,815米ドル売り	2019年12月30日	(203,032)
ファンド		
0豪ドル買い、128,238米ドル売り	2019年12月18日	(128,237)
1,195,412カナダドル買い、900,000米ドル売り	2020年3月18日	1,011
1,952,307スイスフラン買い、1,800,000ユーロ売り	2019年12月18日	(30,589)
21,704スイスフラン買い、0米ドル売り	2019年12月18日	21,732
21,253中国元買い、0米ドル売り	2019年12月18日	3,021
3,526,873中国元買い、500,000米ドル売り	2020年3月18日	44
41,093,152チェココルナ買い、1,600,000ユーロ売り	2020年3月18日	33
444,713チェココルナ買い、0ユーロ売り	2019年12月18日	19,197
3,300,000ユーロ買い、1,102,468,630ハンガリーフォリント売り	2020年3月18日	9,975
3,850,000ユーロ買い、39,297,852ノルウェークローネ売り	2019年12月18日	(16,667)
0ユーロ買い、13,788ポンド売り	2019年12月18日	(17,844)
0ユーロ買い、6,122,802円売り	2019年12月18日	(55,997)
0ユーロ買い、393,697スウェーデンクローナ売り	2019年12月18日	(41,162)
2,459,613ポンド買い、2,850,000ユーロ売り	2020年3月18日	29,514
200,000ポンド買い、258,311米ドル売り	2020年3月18日	1,275
0ポンド買い、219,699米ドル売り	2019年12月18日	(219,699)
5,399,904ハンガリーフォリント買い、0ユーロ売り	2019年12月18日	17,807
29,417,907,109インドネシアルピア買い、2,000,000米ドル売り	2019年12月18日	81,641
7,936,800イスラエルシェケル買い、2,300,000米ドル売り	2020年3月18日	(2,826)
50,683,948インドルピー買い、700,000米ドル売り	2020年3月18日	(1,497)
143,838,755円買い、1,200,000ユーロ売り	2020年3月18日	(8,668)
701,389メキシコペソ買い、0米ドル売り	2019年12月18日	35,771
91,675,725メキシコペソ買い、4,650,000米ドル売り	2020年3月18日	(35,358)
0ペルーソル買い、1,015米ドル売り	2019年12月18日	(1,015)
38,214,211フィリピンペソ買い、750,000米ドル売り	2020年3月18日	(616)
0フィリピンペソ買い、9,049米ドル売り	2019年12月18日	(9,049)
15,960,586ポーランドズロチ買い、3,700,000ユーロ売り	2019年12月18日	(5,867)
258,126,927ロシアルーブル買い、3,900,000米ドル売り	2019年12月18日	104,567
18,954,410スウェーデンクローナ買い、1,800,000ユーロ売り	2020年3月18日	(6,387)
1,839,682シンガポールドル買い、1,350,000米ドル売り	2020年3月18日	(3,333)
709シンガポールドル買い、0米ドル売り	2019年12月18日	518
56,405,871タイバーツ買い、1,850,000米ドル売り	2019年12月18日	17,223
13,060,838トルコリラ買い、2,200,000米ドル売り	2019年12月18日	62,697
0台湾ドル買い、51,928米ドル売り	2019年12月18日	(51,928)
1,700,000米ドル買い、1,147,849,340チリペソ売り	2019年12月18日	272,259
1,850,000米ドル買い、56,080,720台湾ドル売り	2020年3月18日	(2,313)
1,950,000米ドル買い、6,798,983,675コロンビアペソ売り	2019年12月18日	18,620
10,067,430米ドル買い、14,800,000豪ドル売り	2020年3月18日	28,265
2,450,000米ドル買い、10,216,146ブラジルリアル売り	2019年12月18日	42,580
27,180米ドル買い、0インドルピー売り	2019年12月18日	27,180

3,400,000米ドル買い、367,796,929円売り	2020年 3 月18日	16,884
3,570,870米ドル買い、5,700,000ニュージーランドドル売り	2019年12月18日	(88,056)
350,000米ドル買い、411,104,820韓国ウォン売り	2020年 3 月18日	1,227
4,100,000米ドル買い、4,056,534スイスフラン売り	2020年 3 月18日	9,811
42,588米ドル買い、0ユーロ売り	2019年12月18日	42,588
500,000米ドル買い、1,702,953ペルーソル売り	2020年 3 月18日	1,822
8,553,529米ドル買い、7,700,000ユーロ売り	2020年 3 月18日	8,173
0米ドル買い、89,954カナダドル売り	2019年12月18日	(67,773)
0米ドル買い、20,897イスラエルシェケル売り	2019年12月18日	(6,017)
0米ドル買い、5,376,195円売り	2019年12月18日	(49,169)
0米ドル買い、47,491,425韓国ウォン売り	2019年12月18日	(40,209)
15,683,833南アフリカランド買い、1,050,000米ドル売り	2020年 3 月18日	5,019
80,983南アフリカランド買い、0米ドル売り	2019年12月18日	5,520
		\$ (220,309)

5. 金融資産と金融負債の相殺

2020年5月31日および2019年11月30日現在、ファンドが保有する金融商品の中で、財政状態計算書上で相殺表示されているものはありません（注3の総額をご参照下さい）。下記の表は、関連契約で規定される債務不履行時において、法的強制力があるマスター・ネットリング契約または類似の契約に基づき商品が相殺された場合の財務上の影響についての情報です。

下記は2020年5月31日現在における相手先別の総額および純額の金融資産および金融負債の要約です。

金融資産およびデリバティブ資産の相殺

内容	相手先	財政状態計算書上の資産総額	財政状態計算書上の 相殺前に関する金額		
			金融商品 ⁽¹⁾	担保 ⁽²⁾	純額 ⁽³⁾
先渡	ドイツ銀行	\$ 778,301	\$ (778,301)	\$ -	\$ -
	バンク・オブ・ニュー				
先渡	ヨーク・メロン	15,280	-	-	15,280
先渡	シティバンク	1,067,647	(1,067,647)	-	-
先物	クレディスイス	1,704,405	(1,362,460)	-	341,945
証拠金	ドイツ銀行	851,086	-	-	851,086
証拠金	シティバンク	970,158	-	-	970,158
証拠金	クレディスイス	3,147,501	-	-	3,147,501
合計		\$ 8,534,378	\$ (3,208,408)	\$ -	\$ 5,325,970

金融負債およびデリバティブ負債の相殺

内容	相手先	財政状態計算書上の負債総額	財政状態計算書上の 相殺前に関する金額		
			金融商品 ⁽¹⁾	担保 ⁽²⁾	純額 ⁽³⁾
先渡	ドイツ銀行	\$ 941,847	\$ (778,301)	\$ -	\$ 163,546
先渡	シティバンク	1,097,064	(1,067,647)	-	29,417
先物	クレディスイス	1,362,460	(1,362,460)	-	-
ブローカーに 対する債務	クレディスイス	12,689	-	-	12,689
ブローカーに 対する債務	バンク・オブ・ニュー ヨーク・メロン	11,793	-	-	11,793
合計		\$ 3,425,853	\$ (3,208,408)	\$ -	\$ 217,445

(1) 相殺可能であるが財政状態計算書上は相殺されていない関連する金融商品の総額です。

(2) 相殺可能であるが財政状態計算書上は相殺されていない関連する現金担保および証拠金の総額です。

(3) 契約上の相殺する権利に基づき債務不履行時の相手先別の純額を表します。

下記は2019年11月30日現在における相手先別の総額および純額の金融資産および金融負債の要約です。

金融資産およびデリバティブ資産の相殺

		財政状態計算書上の 相殺前に関する金額			
内容	相手先	財政状態計算書 上の資産総額	金融商品 ⁽¹⁾	担保 ⁽²⁾	純額 ⁽³⁾
先渡	ドイツ銀行	\$ 1,158,155	\$ (1,158,155)	\$ -	\$ -
先渡	バンク・オブ・ニューヨー ク・メロン	1,175	(1,175)	-	-
先渡	シティバンク	1,161,955	(1,089,262)	-	72,693
先物	クレディスイス	2,544,662	(2,033,457)	-	511,205
証拠金	ドイツ銀行	1,961,036	(76,995)	-	1,884,041
証拠金	バンク・オブ・ ニューヨーク・メロン	3,653,097	(216,007)	-	3,437,090
証拠金	シティバンク	1,746,346	-	-	1,746,346
証拠金	クレディスイス	5,446,649	-	(537,372)	4,909,277
合計		<u>\$ 17,673,075</u>	<u>\$ (4,575,051)</u>	<u>\$ (537,372)</u>	<u>\$ 12,560,652</u>

金融負債およびデリバティブ負債の相殺

		財政状態計算書上の 相殺前に関する金額			
内容	相手先	財政状態計算書 上の負債総額	金融商品 ⁽¹⁾	担保 ⁽²⁾	純額 ⁽³⁾
先渡	ドイツ銀行	\$ 1,235,150	\$ (1,158,155)	\$ 76,995	\$ -
先渡	バンク・オブ・ニューヨー ク・メロン	217,182	(1,175)	216,007	-
先渡	シティバンク	1,089,262	(1,089,262)	-	-
先物	クレディスイス	2,033,457	(2,033,457)	-	-
ブローカー に対する債務	クレディスイス	537,372	-	537,372	-
合計		<u>\$ 5,112,423</u>	<u>\$ (4,282,049)</u>	<u>\$ 830,374</u>	<u>\$ -</u>

(1) 相殺可能であるが財政状態計算書上は相殺されていない関連する金融商品の総額です。

(2) 相殺可能であるが財政状態計算書上は相殺されていない関連する現金担保および証拠金の総額です。

(3) 契約上の相殺する権利に基づき債務不履行時の相手先別の純額を表します。

6. 関連当事者との取引

一方が他方を支配する、あるいは財務または事業に係る判断をするときに他方に重要な影響を及ぼす可能性がある場合、関連当事者であるとみなされます。

受託銀行および管理会社

2011年6月29日に、CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッドは当トラストの受託銀行になりました。基本信託証書に従い、受託銀行と管理会社は、トラストの運営と管理について権限と全体的な責任を負い、トラストにおける受益権の分配と償還に対する責任を含みます。受託銀行と管理会社は、バンク・オブ・ニューヨーク・メロン（USA）にファンドの日々の運営を行うように任命しました。受託銀行は、ファンドの資産から純資産価額に対して年率0.01%の報酬を受領する権利を有します。ただし、報酬は四半期当たり3,750米ドルを最低額とします。受託銀行の報酬は毎日発生し、直前の評価日（毎日）時点の純資産価額に基づき計算され、四半期ごとに後払いで支払われます。

クイーンズゲート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー・リミテッド（以下、「管理会社」といいます。）は、上記のように2011年6月29日付基本信託証書を受託銀行と締結し、2012年1月27日付補足信託証書を受託銀行と締結しました。管理会社はファンド資産の管理、およびファンドの受益証券の発行ならびに買戻しを指示します。管理会社は、ファンドの資産から純資産価額に対して年率0.01%の報酬を受領する権利を有します。ただし、報酬は四半期当たり3,750米ドルを最低額とします。管理会社の報酬は毎日発生し、直前の評価日（毎日）時点の純資産価額に基づき計算され、四半期ごとに後払いで支払われます。

代行協会員および販売会社

2012年1月27日に、クイーンズゲート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー・リミテッドと三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社（（訳注））（以下、「代行協会員」といいます。）の間で代行協会員契約が締結されました。代行協会員契約とは、管理会社によって任命された代行協会員が、ファンドの受益証券に関する目論見書を日本証券業協会（以下、「JSDA」といいます。）に提出、受益証券一口当たりの純資産価格を公表、および決算報告書その他の書類をJSDAへ提出するなどの業務を行うことに同意する契約です。代行協会員は、ファンドの受益証券の各クラスに帰属する純資産価額に対して年率0.05%の報酬を受領する権利を有します。

（訳注）代行協会員であった三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併しました。

2012年1月27日に受益証券販売・買戻契約が管理会社と代行協会員との間で締結され、代行協会員は規定に従い日本において受益証券の販売会社の役割を担います。販売会社は、ファンドの受益証券の各クラスに帰属する純資産価額に対して年率0.95%の報酬を受領する権利を有します。代行協会員と販売会社の報酬は毎日発生し、直前の評価日時点の純資産価額に基づき計算され、四半期ごとに後払いで支払われます。

管理事務代行会社

2012年1月27日に受託銀行と管理会社は、バンク・オブ・ニューヨーク・メロン（USA）とファンドの管理事務代行契約を締結し、バンク・オブ・ニューヨーク・メロンが、オルタナティブ投資サービス部門（以下、「BNYM-AIS」といいます。）を通じてファンドの管理事務業務を行います。管理事務代行会社に対する報酬は、契約書に含まれている報酬規程に基づき計算されます。報酬は毎日発生し、四半期ごとに後払いで支払われます。ファンドの純資産が250百万未満の場合はファンドの純資産の0.08%の報酬、250百万以上500百万以下の場合は0.06%の報酬、500百万超の場合は0.04%の報酬となります。ただし、最低年間管理事務代行報酬89,000ドルがあります。

投資顧問会社

2012年1月27日付の投資顧問契約に従い、アセットマネジメントOne インターナショナル・リミテッド（以下、「投資顧問会社」といいます。）は、投資顧問として任命されました。この契約によると、投資顧問会社は全権限を有し、自己の裁量で、各勘定にある資産の投資および再投資を管理し、指図をすることが認められています。これらの機能は、管理会社から投資顧問会社に委託されました。

投資顧問会社は、ファンドの純資産価額に対して年率0.63%の報酬を受領する権利を有します。報酬は毎日発生し、直前の評価日時点の純資産価額に基づき計算され、四半期ごとに後払いで支払われます。

副投資顧問会社

2012年1月27日付の副投資顧問契約に基づいて、投資顧問会社は、ファンド資産の投資および再投資の運営を行うことをアспект・キャピタル・リミテッド（以下、「副投資顧問会社」といいます。）に任命しました。

副投資顧問会社は、ファンドの資産から、クラス為替取引（注記8）の未実現損益を除いた米ドル建てポートフォリオ（以下、「共通ポートフォリオ」といいます。）の純資産価額に対して年率1.5%の報酬を受領する権利を有します。報酬は毎日発生し、直前の評価日時点の純資産価額に基づき計算され、毎月後払いで支払われます。

副投資顧問会社は、ファンドの資産から、毎月（以下、「報酬計算期間」といいます。）月末において、共通ポートフォリオの正味新利益の20%に相当する月次成功報酬を受領する権利を有します。正味新利益とは、（ ）共通ポートフォリオの正味実現純損益に、（ ）共通ポートフォリオの正味未実現純損益の変動額を加え、（ ）共通ポートフォリオの純資産額の年率3.25%を上限とするファンドの費用（受託報酬、管理報酬、管理事務代行報酬、保管報酬、販売報酬、投資顧問報酬、副投資顧問報酬を含みます。）と、（ ）取引仲介手数料および取引費用の全額を控除し、（ ）直前の報酬計算期間末日時点の正味新利益が負の数値であった場合（以下、「正味累積損失」といいます。）に、当該正味累積損失額を差し引いた金額とします。

保管銀行

2012年1月27日付の保管契約に従い、受託銀行によって、バンク・オブ・ニューヨーク・メロン（以下、「保管銀行」といいます。）が保管銀行に任命されました。保管銀行は、ファンドの純資産から、純資産価額に対して年率0.02%の報酬、または受託銀行と保管銀行が随時合意するその他の報酬を受領する権利を有します。また、保管銀行は、標準的な基準に従い取引手数料を受領する権利も有します。報酬は毎日発生し、直前の評価日時点の純資産価額に基づき計算され、四半期ごとに後払いで支払われます。

7. 分配

投資顧問会社は、受託銀行を代理する管理事務代行会社に、各クラスの受益証券保有者に対して分配を行うことを指示します。分配は、各クラスの受益証券に帰属するファンドの収益、実現および未実現キャピタルゲイン、ならびに／または分配可能な資金から支払われます。さらに、投資顧問会社がファンドについて合理的な水準の分配を維持することが必要であると考えた場合、投資顧問会社は、受託銀行のかわりに管理事務代行会社に対し、ファンドの元本から分配金を支払うように指示をします。当期間において、下記の分配が行われました。

	2019年12月 1 日から 2020年 5 月31日までの期間	2018年12月 1 日から 2019年 5 月31日までの期間
豪ドル建てクラスから支払われた分配金	\$ (27,326)	\$ (9,828)
	<u>\$ (27,326)</u>	<u>\$ (9,828)</u>

8. 発行済受益証券

米ドル建米ドルクラス受益証券、豪ドル建豪ドルクラス受益証券、および円建円クラス受益証券という3クラスの受益証券の申込みが可能です。

当初申込期間

適格投資者による受益証券の申込みは当初申込期間において下記の発行価格で行われました。

- 米ドル建米ドルクラス受益証券 - 一口当たり10.00米ドル
- 豪ドル建豪ドルクラス受益証券 - 一口当たり10.00豪ドル
- 円建円クラス受益証券 - 一口当たり10,000円

当初申込期間に申し込まれた受益証券は2012年3月16日に発行されました。

継続申込期間

各クラスの受益証券は、取引日（各営業日）の当該申込価格で申込みが可能です。受益証券の一口当たりの申込価格は、当該取引日にあたる評価日の評価時点におけるそのクラスの受益証券の一口当たり純資産価格となります。

最低申込金額

米ドル建米ドルクラス受益証券の投資家一人当たりの最低申込金額は、100米ドル以上0.01米ドル単位または10口以上0.001口単位です。豪ドル建豪ドルクラス受益証券の投資家一人当たりの最低申込金額は、100豪ドル以上0.01豪ドル単位または10口以上0.001口単位です。円建円クラス受益証券の投資家一人当たりの最低申込金額は、10,000円以上1円単位または1口以上0.001口単位です。

償還

管理事務代行会社が取引日の少なくとも1営業日前までに償還請求書を受け取った場合、受益者の選択で、ファンドの受益証券を買戻価格で各取引日に償還することができます。一口当たりの買戻価格は、当該取引日にあたる評価日の評価時点におけるそのクラスの受益証券の一口当たり純資産価格となります。

2019年12月1日から2020年5月31日までの期間における取引は下記のとおりです。

	米ドルクラス (米ドル建)	豪ドルクラス (豪ドル建)	円クラス (円建)	合計
期首受益証券口数	1,025,849	464,459	433,303	1,923,611
当期発行受益証券口数	3,551	-	5,689	9,240
当期償還受益証券口数	(112,332)	(357,871)	(69,775)	(539,978)
期末受益証券口数	917,068	106,588	369,217	1,392,873
一口当たり純資産価格	\$ 9.43	AU\$ 8.29	¥ 8,500.87	

2018年12月1日から2019年5月31日までの期間における取引は下記のとおりです。

	米ドルクラス (米ドル建)	豪ドルクラス (豪ドル建)	円クラス (円建)	合計
期首受益証券口数	1,164,262	115,189	379,851	1,659,302
当期発行受益証券口数	-	-	52,456	52,456
当期償還受益証券口数	(66,808)	(14)	(15,076)	(81,898)
期末受益証券口数	1,097,454	115,175	417,231	1,629,860
一口当たり純資産価格	\$ 8.92	AU\$ 8.17	¥ 8,253.92	

ファンドの元本は主にこれらの受益証券数で表示されます。注記1で記載されている目的、注記9で記載されているリスク管理方針に従い、償還に対応する十分な流動性を維持し、必要であれば、短期の借入や投資の償還により流動性を上げながら、ファンドは受益者から受け取った申込金を適切な投資商品で運用するよう努力します。

2020年5月31日および2019年5月31日現在、ファンドの全受益証券は単独の受益者に保有されています。

9. 財務リスク管理

財務リスク要因

ファンドの活動により、市場リスク（価格リスク、通貨リスク、および金利リスクを含みます。）、信用リスク、流動性リスクなどさまざまな財務リスクが発生します。

ファンドは、保管リスクなど運営リスクを有しています。保管リスクは、保管されている有価証券の損失リスクであり、保管銀行の支払不能や過失によっておこります。法的枠組みが適切に実施され、保管銀行に委託されている有価証券の価値の損失リスクを除去しますが、怠慢などの事象により、ファンドによる有価証券の譲渡が一時的に損なわれることがあるかもしれません。

ファンドの全体的なリスク管理プログラムは、ファンドが関連するリスクレベルにより生じる利益を最大にすること、およびファンドの財務成績における潜在的な負の影響を最小限に抑えることを求めています。ファンドは、あるリスクの発生を軽減するために通貨先渡契約を使います。

すべての有価証券投資には元本損失のリスクがあります。長期債務証券に係る元本の損失は最大でもそのポジションの公正価値までに限定されます。先物売りポジションにおける元本の最大損失は無制限です。先物買いポジションおよび通貨先渡契約における元本の損失は、最大でもそのポジションの想定元本までに限定されます。

マーケットリスク

a) 価格リスク

ファンドは、債務証券および派生商品の価格リスクを有しています。それは、将来の価格が不安定なことによりファンドが保有する投資から生じます。非貨幣性金融商品は米ドル以外の通貨建てであり、当初外貨で表示され、米ドルに換算された価格は、為替レートの変更により変動します。下記(b)「為替リスク」では、価格リスクのうちこの要素がどのように管理され、測定されるかについて説明しています。

派生商品には、その価値がひとつあるいは複数の原証券、金融ベンチマーク、あるいは金融指数にリンクした商品および契約が含まれます。派生商品の価値は、原資産の価格変動に大きく左右されます。多くの派生商品は、その取引が締結されたときに支払い、あるいは預かった金額に対し、市場のエクスポージャーが極めて大きくなります。不利な市場変動が比較的小規模であっても、投資の全額を失うばかりでなく、本来の投資金額を超える損失をファンドが被ることがあります。ファンドが取得しようとする派生商品を、満足できる条件で特定の時点において取得できるという保証はなく、取得自体ができるという保証もありません。

ファンドの方針は、ファンドが設定している投資制限の範囲内で、有価証券とその他の金融商品の分散および選択をととして価格リスクを管理します。

2020年5月31日および2019年11月30日現在、価格リスクのある債務および関連派生商品の公正価値は、注記3および4に記載されています。注記4には、ファンドの派生取引における想定エクスポージャーと業界に対するエクスポージャーが含まれています。

投資顧問会社は、ファンドの運用戦略をベンチマークやその他の指標をたどるように管理していません。2020年5月31日現在、ファンドの市場リスクは3つの主要な要素の影響を受けます。実際の市場価格の変化、金利および為替の変動です。2020年5月31日において、その他の変数が一定の状態を保たれているとして、ポートフォリオ（先物取引を除きます。）が10%上昇した場合、受益者に帰属する純資産は約2,930,620米ドル（2019年11月30日現在：2,933,590米ドル）上昇したことになります。逆に、2020年5月31日において、ポートフォリオ（先物取引を除きます。）が10%下落した場合、受益者に帰属する純資産は約（2,930,620米ドル）（2019年11月30日現在：（2,933,590米ドル））下落したことになります。

上記に記載された感応度分析は、2020年5月31日現在のポートフォリオ（先物取引を除きます。）の構成に基づいています。ファンドの運用ポートフォリオの構成は、徐々に変更する可能性があります。したがって、2020年5月31日および2019年11月30日現在で準備された感応度分析は、将来におけるファンドの純資産への影響を示すものとは限りません。

2020年5月31日において、先物取引の想定価値が、その他の変数が一定の状態を保たれているとして、10%上昇あるいは下落した場合に、受益者に帰属する純資産の各々の上昇、下落は下記のとおりになります。

	正味想定元本	想定元本10%相当の純資産価格 上昇 / 下落（+ / -）値
先物契約		
通貨	\$ (72,560)	\$ 7,256
エネルギー	(3,246,630)	324,663
金融	238,907,166	23,890,717
穀物	(4,366,196)	436,620
インデックス	(3,402,261)	340,226
ロンドン金属	(4,595,638)	459,564
畜産物	(1,618,220)	161,822
金属	(1,237,896)	123,790
想定元本純額による先物契約合計額	<u>\$ 220,367,765</u>	

2019年11月30日において、先物取引の想定価値が、その他の変数が一定の状態を保たれているとして、10%上昇あるいは下落した場合に、受益者に帰属する純資産の各々の上昇、下落は下記のとおりになります。

	正味想定元本	想定元本10%相当の純資産価格 上昇 / 下落 (+ / -) 値
先物契約		
通貨	\$ (1,189,169)	\$ 118,917
エネルギー	(550,446)	55,045
金融	295,094,792	29,509,479
穀物	(1,048,723)	104,872
インデックス	43,646,499	4,364,650
ロンドン金属	(980,981)	98,098
材料	(163,400)	16,340
畜産物	846,228	84,623
金属	2,232,492	223,249
想定元本純額による先物契約合計額	<u>\$ 337,887,292</u>	

上記の感応度分析は、2020年5月31日および2019年11月30日現在のポートフォリオにおける先物契約に基づいています。ファンドの先物契約の構成は、徐々に変更する可能性があります。したがって、2020年5月31日および2019年11月30日現在で準備された感応度分析は、将来におけるファンドの純資産への影響を示すものとは限りません。

副投資顧問会社は、システム化された定量的運用プログラムを導入し、ファンドの運用目標を実現することを目指しています。プログラムは、完全にシステム化され、幅広く分散されたグローバルトレーディングシステムを採用し、そのシステムによって、主に上場先物取引および為替先渡取引を通じ、通貨、金利、株式、株価指数、債務証券（債券を含みます。）、および商品（エネルギー、金属、農産物を含みます。）を含む（しかし、これに限定しません。）幅広い金融商品やその他資産の市場のトレンドを伴う動きを見極め、有効に活用するべく、多様な戦略を展開します。

それぞれの市場に対して比較的小さなエクスポージャーを維持し、様々な取引のポジションを保ちながら、副投資顧問会社は長期的な分散を目指しています。ファンドの方針は、分散により価格リスクの管理をすることです。一般的に、プログラムは多数の取引市場にポジションを維持します。その他の要因のなかでも、シグナルの強度、変動性および流動性によって、市場への集中が変化します。収益の機会がみられるとき、利回りの可能性が最大限になるように設計された市場リスクの配分を十分に分散するように構築することに重点が置かれます。市場に対するエクスポージャーは毎日モニターされ、各市場におけるプログラムのエクスポージャーのレベルは常に定量化が可能であり、市場の変動性と流動性に従って変化します。

プログラムは完全自動化システムを採用し、市場のデータ（現在および過去の価格データを含みます。）を収集し、処理分析を行い、市場動向を見定め有効に使用します。いろいろな期間単位でトレンドを見ながら、様々な頻度でプログラムは取引を行います。総合シグナルにしたがって、ポジションを取り、リスクを統制するように調整します。

b) 為替リスク

ファンドは国際的に運用し、機能通貨である米ドル以外の通貨建ての貨幣性および非貨幣性資産を保有しています。先物取引、他の通貨で認識されている貨幣性資産および貨幣性負債の価値が為替レートの変動によりIFRS第7号に規定されている為替リスクが発生します。IFRS第7号では、非貨幣性資産および負債に関する為替のエクスポージャーは、市場価格リスクの一要素であり、為替リスクではないとみなしています。ファンドは、すべての外貨建ての資産および負債のエクスポージャーをモニターしています。

下記の表は、2020年5月31日現在において米ドル以外の通貨建てであるファンドの貨幣性資産および負債の要約です。

外貨建て資産および負債の集中度

（米ドル換算額）	円	韓国ウォン	マレーシア リンギット	タイ バーツ	南アフリカ ランド				
資産	22,237	116,911	162,929	625	57,844				
（米ドル換算額）	豪ドル	カナダ ドル	スイス フラン	ユーロ	ポンド	香港 ドル	スウェーデン クローナ	シンガポ ールドル	トルコリ ラ
負債	(63,598)	(17,406)	(3)	(18,084)	(116,403)	(27,219)	(2,579)	(1,578)	(1,178)

下記の表は、2019年11月30日現在において米ドル以外の通貨建てであるファンドの貨幣性資産および負債の要約です。

外貨建て資産および負債の集中度

（米ドル換算額）	香港ドル	韓国ウォン	マレーシア リンギット	スウェーデン クローナ	シンガポ ールドル	タイ バーツ	トルコ リラ	南アフリカ ランド
資産	1,434	583,082	156,203	17,107	1,099	483	16,922	12,268
（米ドル換算額）	豪ドル	カナダ ドル	スイス フラン	ユーロ	ポンド	円		
負債	(17,798)	(60,465)	(132,185)	(194,362)	(92,424)	(40,137)		

下記の表は、2020年5月31日現在の為替相場の変動に対するファンドの貨幣性資産および負債の純額の感応度の要約です。その他の変数が一定の状態を保たれているとして、為替レートが米ドルに対して下記の表の変動率で上昇／下落したという仮定に基づき分析されています。

（米ドル換算額）	円	韓国ウォン	マレーシア リンギット	タイ バーツ	南アフリカ ランド				
為替レート変動率	10%	10%	10%	10%	10%				
純資産額変動額	2,224	11,691	16,293	63	5,784				

（米ドル換算額）	豪ドル	カナダ ドル	スイス フラン	ユーロ	ポンド	香港 ドル	スウェーデン クローナ	シンガポ ールドル	トルコリ ラ
為替レート変動率	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%
純資産額変動額	(6,360)	(1,741)	-	(1,808)	(11,640)	(2,722)	(258)	(158)	(118)

下記の表は、2019年11月30日現在の為替相場の変動に対するファンドの貨幣性資産および負債の純額の感応度の要約です。その他の変数が一定の状態を保たれているとして、為替レートが米ドルに対して下記の表の変動率で上昇／下落したという仮定に基づき分析されています。

（米ドル換算額）	香港ドル	韓国ウォン	マレーシア リンギット	スウェーデン クローナ	シンガポ ールドル	タイ バーツ	トルコ リラ	南アフリカ ランド
為替レート変動率	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%
純資産額変動額	143	58,308	15,620	1,711	110	48	1,692	1,227

（米ドル換算額）	豪ドル	カナダ ドル	スイス フラン	ユーロ	ポンド	円
為替レート変動率	10%	10%	10%	10%	10%	10%
純資産額変動額	(1,780)	(6,047)	(13,219)	(19,436)	(9,242)	(4,014)

米ドル以外の通貨建ての債券および短期マネーマーケット商品へのファンド資産の運用により、ファンドは、為替レートの変動の影響を受けます。運用が米ドル以外の債券および短期マネーマーケット商品で行われている場合、ファンドは為替取引を行います。このような取引は、為替リスクを取り除きませんが軽減し、米ドルに対する通貨の下落からファンド資産のすべて、あるいは一部を守るように組み立てられています。

豪ドルおよび円クラス（注記8）に関して、ファンドは各クラスの受益者のために為替取引を行っています。

為替取引が生じる市場は激しく変動し、非常に特殊であり、極めて専門的です。流動性と価格の変動を含めた著しい変動が、短時間に、時には分単位で、市場に発生します。

2020年5月31日現在、先渡取引以外で損益を通して公正価値で測定するファンドの金融資産および負債は、先物取引の169,149米ドル（2019年11月30日現在：304,451米ドル）を除いて、米ドルに換算替えされています。

2020年5月31日現在において、その他の変数が一定の状態を保たれているとして、下記通貨と米ドルの間の為替レートが10%上昇／下落した場合、受益者に帰属する純資産の増加あるいは減少は、下記のようになります（クラス為替取引に用いられる通貨先渡取引の影響を除きます。）。

通貨	2020年5月31日現在先渡取引の 未実現利益（損失）	為替レート10%変動による 純資産価格の 上昇/下落（+/-）
豪ドル - 米ドル	\$ 120,655	\$ 105,871
ブラジルレアル - 米ドル	147,682	45,232
カナダドル - 米ドル	(14,892)	101,489
スイスフラン - ユーロ	(20,714)	1,883
スイスフラン - 米ドル	(24,065)	137,594
チリペソ - 米ドル	(24,123)	32,412
中国元 - 米ドル	(24,731)	57,527
コロンビアペソ - 米ドル	26,777	32,678
チェココルナ - ユーロ	(149,026)	13,548
ユーロ - ボンド	(74,107)	6,737
ユーロ - ハンガリーフォリント	15,226	1,384
ユーロ - 円	(20,508)	1,864
ユーロ - ノルウェークローネ	(76,805)	6,982
ユーロ - ポーランドズロチ	(16,050)	1,459
ユーロ - スウェーデンクローナ	4,430	403
ユーロ - 米ドル	44,368	44,415
ボンド - 米ドル	48,888	123,292
インドネシアルピア - 米ドル	(109,477)	94,052
イスラエルシェケル - 米ドル	(69,338)	13,066
インドルピー - 米ドル	(46,949)	40,305
円 - 米ドル	(3,343)	3,059,937
韓国ウォン - 米ドル	50,325	94,967
メキシコペソ - 米ドル	(81,775)	3,177
ニュージーランドドル - 米ドル	91,091	86,802
ペルーソル - 米ドル	10,145	13,986
フィリピンペソ - 米ドル	16,922	106,692
ロシアルーブル - 米ドル	(3,075)	24,693
シンガポールドル - 米ドル	4,790	69,521
タイバーツ - 米ドル	6,620	10,662
トルコリラ - 米ドル	28,382	2,838
台湾ドル - 米ドル	11,242	108,876
米ドル - 南アフリカランド	(46,248)	49,625
	\$ (177,683)	

通貨	2020年5月31日現在外貨建て 先物取引の未実現利益（損失）*	為替レート10%変動による 純資産価格の 上昇/下落（+/-）
豪ドル	\$ 21,359	\$ 2,136
カナダドル	16,952	1,695

スイスフラン	(3,536)	354
ユーロ	(33,930)	3,393
ポンド	158,043	15,804
香港ドル	(1,819)	182
円	(59,763)	5,976
韓国ウォン	130,889	13,089
マレーシアリングット	(1,587)	159
スウェーデンクローナ	969	97
シンガポールドル	(1,152)	115
タイバーツ	205	20
トルコリラ	3,520	352
南アフリカランド	(61,001)	6,099
	\$ 169,149	

*総額は米ドルの金額を除きます。

2019年11月30日現在において、その他の変数が一定の状態を保たれているとして、下記通貨と米ドルの間の為替レートが10%上昇/下落した場合、受益者に帰属する純資産の増加あるいは減少は、下記のようになります（クラス為替取引に用いられる通貨先渡取引の影響を除きます。）。

通貨	2019年11月30日現在先渡取引の 未実現利益（損失）	為替レート10%変動による 純資産価格の 上昇/下落（+/-）
豪ドル - 米ドル	\$ (99,972)	\$ 1,003,916
ブラジルリアル - 米ドル	42,580	240,742
カナダドル - 米ドル	(66,762)	83,324
スイスフラン - ユーロ	(30,589)	2,781
スイスフラン - 米ドル	31,543	406,846
チリペソ - 米ドル	272,259	142,774
中国元 - 米ドル	3,065	50,306
コロンビアペソ - 米ドル	18,620	193,138
チェココルナ - ユーロ	19,230	1,748
ユーロ - ボンド	11,670	1,061
ユーロ - ハンガリーフォリント	27,782	2,526
ユーロ - 円	(64,665)	5,879
ユーロ - ノルウェークローネ	(16,667)	1,515
ユーロ - ポーランドズロチ	(5,867)	533
ユーロ - スウェーデンクローナ	(47,549)	4,323
ユーロ - 米ドル	50,761	854,536
ボンド - 米ドル	(218,424)	25,959
インドネシアルピア - 米ドル	81,641	208,164
イスラエルシェケル - 米ドル	(8,843)	229,115
インドルピー - 米ドル	25,683	69,850
円 - 米ドル	(32,285)	343,228
韓国ウォン - 米ドル	(38,982)	38,898
メキシコペソ - 米ドル	413	465,041
ニュージーランドドル - 米ドル	(88,056)	365,893
ペルーソル - 米ドル	807	49,818
フィリピンペソ - 米ドル	(9,665)	74,938
ロシアルーブル - 米ドル	104,567	400,457
シンガポールドル - 米ドル	(2,815)	134,719
タイバーツ - 米ドル	17,223	186,722
トルコリラ - 米ドル	62,697	226,270
台湾ドル - 米ドル	(54,241)	185,231
米ドル - 南アフリカランド	10,536	106,054

\$ (4,305)

通貨	2019年11月30日現在外貨建て 先物取引の未実現利益（損失）*	為替レート10%変動による 純資産価格の 上昇/下落（+/-）
豪ドル	\$ 88,632	\$ 8,863
カナダドル	56,727	5,673
スイスフラン	122,454	12,245
ユーロ	84,029	8,403
ポンド	(52,440)	5,244
香港ドル	40,087	4,009
円	27,244	2,724
韓国ウォン	(23,545)	2,354
マレーシアリングgit	10,990	1,099
スウェーデンクローナ	(26,837)	2,684
シンガポールドル	(3,118)	312
タイバーツ	1,765	177
トルコリラ	(18,176)	1,818
南アフリカランド	(3,361)	336
	<u>\$ 304,451</u>	

*総額は米ドルの金額を除きます。

ファンドの方針にしたがい、副投資顧問会社は、毎日、ファンドの為替正味ポジションをモニターしています。

c) 金利リスク

金利変動に対するファンドのエクスポージャーは、固定金利債務証券へのファンドの運用に関連します。国債は、下記満期のゼロクーポン債です。

2020年5月31日現在	<u>満期</u>
米国財務省短期証券 (想定元本29,494,000米ドル)	2020
2019年11月30日現在	<u>満期</u>
米国財務省短期証券 (想定元本29,613,000米ドル)	2019-2020

確定利付資産の価値は、金利の変動に伴い変動します。通常、金利が上昇する場合、確定利付資産の価値は下落する傾向にあります。反対に、金利が下落する場合、確定利付資産の価値は上昇する傾向にあります。確定利付資産の価値の変動の度合いは、確定利付資産の満期と発行条件を含め、数多くの要因に左右されます。

2020年5月31日現在において、その他の変数が一定の状態を保たれているとして、金利が10ベースポイント下がった場合、その期間の受益者に帰属する純資産の減少額は、現預金残高に係る受取利息の減少により、約4,500米ドル（2019年11月30日現在：7,400米ドル）となります。

ファンドの方針にしたがい、副投資顧問会社は、毎日、ファンドの総合的な金利感応度をモニターしています。

信用リスク

ファンドは信用リスクを有しています。それは、債務返済が不履行となったことにより、金融商品に係る一方の当事者が、他方に対する財務上の損失をもたらすというリスクです。

ファンドが行っている主な集中は、ファンドの債務証券への投資から発生します。ファンドは、派生商品取引、証拠金勘定、現金および現金同等物、ブローカーからの未収金、およびその他未収金残高に係るカウンターパーティリスクも有しています。現金残高を確保し、有価証券取引を大手の金融機関と行うことによって、信用リスクを軽減するようにしています。

2020年5月31日現在の各クラスの債券に係る信用格付け別ポートフォリオ

	信用格付け	ドル金額	純資産価格の%
米国財務省短期証券	A A+	29,483,878	76.88

2019年11月30日現在の各クラスの債券に係る信用格付け別ポートフォリオ

	信用格付け	ドル金額	純資産価格の%
米国財務省短期証券	A A+	29,556,204	62.23

ファンドに対して潜在的に信用リスクをもたらす現金および現金同等物は、主にコール資金と当初から3ヶ月以内に満期が到来する投資からなります。現金同等物は、バンク・オブ・ニューヨーク・メロン（S & P格付けがA A - です。）に預け入れていますので、重要な信用リスクがあるとは考えられません。

2020年5月31日現在、ファンドの金融商品のすべてがバンク・オブ・ニューヨーク・メロン、クレディスイス、ドイツ銀行およびシティバンクに保管されています（2019年11月30日現在：バンク・オブ・ニューヨーク・メロン、クレディスイス、ドイツ銀行およびシティバンク）。これらのブローカーは主要な証券取引所のメンバーであり、2020年5月31日現在、S & Pの格付けは、それぞれA A -、B B B +、B B B +およびB B B +（2019年11月30日現在：A、B B B +、B B B +およびB B B +）です。ファンドはブローカーをモニターし、いずれも適切な保管銀行であると信じていますが、支払不能にならないという保証はありません。連邦破産法と1970年証券投資家保護法は、ブローカーの倒産、支払不能、解散などが起こった場合に、顧客の財産を保護しようとしませんが、ファンド資産の保管を行っているブローカーの倒産によって、（ ）一定期間において資産が利用できない、（ ）最終的に資産の完全回収に至らない、あるいは（ ）その両者を原因とする、ファンドの損失が発生しないという確証はありません。4つの保管銀行（2019年11月30日現在：4つ）に実質的にすべてのファンド資産の保管を委任しているために、そのような損失は重大になり得るとともに、運用目的を達成しようとするファンドの能力を著しく損なう可能性があります。カウンターパーティは直近の期間における契約上の義務を履行するための強固な能力を有しているため、経営者は倒産確率はゼロに近いと考えています。結果として、減損はファンドにとって全体として重要な金額になり得ないと考えられたため、6ヶ月の予想信用損失に基づく損失評価引当金は認識されていません。

認可されたブローカーを使ってすべての取引の受け渡しが行われると、決済され、支払が行われます。ブローカーが支払を受領すると直ちに売却された有価証券の受け渡しが行われますので、債務不履行のリスクは最少であると思われます。有価証券がブローカーに受領されると直ちに購入側の支払が行われます。いずれかの当事者がその義務の履行を行うことができない場合、その契約は失敗となります。

ファンドの非上場派生商品に係るカウンターパーティは大手金融機関です。

派生商品の残高に係る信用リスクがファンドの財政状態に重要な不利な影響を及ぼすと、経営者は考えておりません。ファンドの方針にしたがい、副投資顧問会社は、ファンドの信用ポジションを毎日モニターしています。

2020年5月31日現在において信用強化を行う前の信用リスクに対する最大のエクスポージャーは、財政状態計算書に記載されている金融資産の簿価です。

流動性リスク

流動性リスクとは、債務の期限が到来しているが、債務全額を決済するのに十分な現金資金を調達できない、あるいはかなり不利な条件で資金調達を行わざるを得ないというリスクです。

ファンドは派生商品のマージンコールの毎日の決済と、償還可能株式の毎日の現金償還を行っています。活発な市場で取引され、容易に処分することができる投資商品で資産の大半を運用することが方針です。投資した資産のうち、証券取引所で活発に取引されていないものは一部に限られています。

ファンドは、財政状態計算書に計上されている金額を超える市場リスクを大なり小なり有する先物、先渡契約を行います。契約の想定元本は、金融商品へのファンドの参加の度合いを表しています。このような契約に伴う市場リスクは、これらの商品に係る為替レート、指標、および有価証券の価値の起こりうる変動により発生します。その他の市場リスクおよび信用リスクは、商品が市場で流動しない可能性、商品の価値の変動が為替、商品、指標、あるいは有価証券の価値の変動と直接相互関連しない可能性、あるいは、先物もしくは先渡契約に係るカウンターパーティが契約条件に基づいて行う義務が不履行となる可能性を含みます。

下記の表は、財政状態計算書の日において、最も早い契約満期日までの残存期間により満期日でグループ分けをし、総額ベースで決済されるファンドの派生金融負債を分析しています。表の金額は、現在価値に割引いていない契約上のキャッシュ・フローです。

2020年5月31日現在：	3ヶ月以下	3ヶ月超から 12ヶ月まで	1年超	合計
損益を通じて公正価値を測定する 金融負債（純額決済派生商品）	\$ (3,209,487)	\$ (191,377)	\$ (507)	\$ (3,401,371)

2019年11月30日現在：

損益を通じて公正価値を測定する 金融負債（純額決済派生商品）	\$ (3,794,027)	\$ (714,191)	\$ (66,833)	\$ (4,575,051)
-----------------------------------	----------------	--------------	-------------	----------------

ファンドの派生商品ではない金融負債は、財政状態計算書の日から3ヶ月以内に支払期日が到来します。

公正価値の開示

IFRS第13号によって、ファンドは、測定の際に使用するインプットの重要性を反映する公正価値のヒエラルキーを使い公正価値の測定を分類することが要求されます。公正価値のヒエラルキーは次のレベルがあります。

- ・ 同一資産あるいは負債に対する活発な市場における（未調整）公表価格（レベル1）
- ・ 資産あるいは負債について、直接（すなわち、価格として）または間接的（すなわち、価格から算出して）に観察可能で、レベル1に含まれる公表価格以外のインプット（レベル2）
- ・ 観察可能な市場データを基準としていない資産あるいは負債に係るインプット（つまり、観察不可能なインプット）（レベル3）

公正価値の測定を全体的に分類する場合、公正価値のヒエラルキーのレベルは、公正価値の測定の全体に対して重要である最も低いレベルのインプットを基準に決定されます。この目的のために、インプットの重要性は、公正価値の測定の全体に対して評価されます。観測不可能なインプットに基づいて重要な調整を必要とする観察可能なインプットを公正価値の測定で使用する場合、その測定はレベル3となります。公正価値の測定の全体に対して特定のインプットの重要性を評価する際には、資産あるいは負債に特定な要因を考慮にいれながら、判断が必要となります。

「観察可能」とする決定には、ファンドによる重要な判断を必要とします。市場データが入手容易であり、定期的に配賦あるいは更新され、信頼性があり検証可能であり、専有情報ではなく、関連する市場において活発に関与している独立した発信元によって提供されるものを、ファンドは観察可能なデータであるとみなします。

下記の表は、2020年5月31日に測定されたファンドの（クラス別の）金融資産および負債を、公正価値のヒエラルキーで分類しています。

資産	レベル1	レベル2	レベル3	残高合計
米国財務省短期証券	\$ 29,483,878	\$ -	\$ -	\$ 29,483,878
通貨先渡契約	-	1,861,228	-	1,861,228
先物	1,704,405	-	-	1,704,405
資産合計	<u>\$ 31,188,283</u>	<u>\$ 1,861,228</u>	<u>\$ -</u>	<u>\$ 33,049,511</u>
負債	レベル1	レベル2	レベル3	残高合計
通貨先渡契約	\$ -	\$ (2,038,911)	\$ -	\$ (2,038,911)
先物	(1,362,460)	-	-	(1,362,460)
負債合計	<u>\$ (1,362,460)</u>	<u>\$ (2,038,911)</u>	<u>\$ -</u>	<u>\$ (3,401,371)</u>

下記の表は、2019年11月30日に測定されたファンドの（クラス別の）金融資産および負債を、公正価値のヒエラルキーで分類しています。

資産	レベル1	レベル2	レベル3	残高合計
米国財務省短期証券	\$ 29,556,204	\$ -	\$ -	\$ 29,556,204
通貨先渡契約	-	2,321,285	-	2,321,285
先物	2,544,662	-	-	2,544,662
資産合計	<u>\$ 32,100,866</u>	<u>\$ 2,321,285</u>	<u>\$ -</u>	<u>\$ 34,422,151</u>

負債	レベル 1	レベル 2	レベル 3	残高合計
通貨先渡契約	\$ -	\$ (2,541,594)	\$ -	\$ (2,541,594)
先物	(2,033,457)	-	-	(2,033,457)
負債合計	\$ (2,033,457)	\$ (2,541,594)	\$ -	\$ (4,575,051)

その価値が活発な市場における市場価格に基づき、かつレベル 1 に分類される投資には、活発な上場株式、大部分の取引所で取引される派生商品、多くの米国財務省短期証券、および米国以外のソブリン債などがあります。ファンドは、これらの投資に係る公表価格を調整しません。

活発であるとは思われないが、公表市場価格、ディーラーの気配値、観察可能なインプットによって立証される代替価格発信元に基づいて評価される市場で取引する金融商品はレベル 2 に分類されます。これらには、非投資適格ソブリン債、大部分の投資適格社債、償還制限のないその他のファンドへの投資、取引量の少ない上場株式、および一部の店頭取引派生商品を含みます。レベル 2 では活発な市場で取引されていない、かつ / あるいは譲渡制限のあるポジションを含むために、評価は、一般的に入手可能な市場情報に基づく非流動性、かつ / あるいは譲渡不能を反映するように調整されます。

取引はめったに行われず、あるいは全く行われずのために、レベル 3 に分類される投資は重要な観察不可能なインプットを有しています。これらの有価証券については観察可能な価格を入手できないため、評価手法が公正価値を導くために使用されます。11月30日時点で、ファンドはレベル 3 の投資を保有していません。

10. 公正価値で計上されていないが公正価値が開示される資産および負債

投資は公正価値で表示されます。すべてのその他の金融資産・負債の簿価は、短期の商品であるため、公正価値に近似していると考えられます。

現金および現金同等物は、現金有高および銀行預金を含みます。証拠金は、取引所先物取引、通貨先渡取引のための担保預け金です。現金および現金同等物、証拠金勘定は、レベル 1 のインプットを使用することによって決定されます。

未収受入出資金およびその他の資産は、ファンドに対するその他の義務の履行に係る契約上の金額を含みます。未払金および未払費用は、償還および支出の決済のためのファンドによる契約金額および義務を表します。これらの未収金および未払金は、レベル 2 のインプットを使用することによって決定されます。

参加型受益証券の買取請求権の価値は、ファンドが設定している規定に従い、総資産および他のすべての負債の差額に基づいて計算されます。これらの参加型受益証券は活発な市場で取引されるものではありません。参加型受益証券は所有者の選択により償還可能なものであり、ファンドのユニットクラス（注2および注8）に帰属する純資産価値の持分に比例した割合に応じた価額で、取引日であればいつでもファンドに対して売り戻すことが出来ます。公正価値は、要求払い金額を支払要求可能な最初の日から割り引いた金額に基づいています。割引計算の影響は軽微です。したがって、レベル2は受益者帰属純資産の区分として最も適切とみなされています。

11. コミットメント

通常の取引において、受託銀行と管理会社は、ファンドの代わりに、様々な表明および保証を含み、一般的な補償を条件とする契約を締結します。これらの取引において、受託銀行と管理会社の最も大きいエクスポージャーは、まだ発生しておらず、将来起こり得る受託銀行と管理会社に対するクレームを含んでいるため不明です。しかし、これまでの経験に基づき、経営者はファンドに対する損失リスクは起こりえないと考えています。

12. 後発事象

経営者は、2020年6月1日から2020年8月20日までの期間に係る後発事象を評価しました。識別された後発事象はありませんでした。

[次へ](#)

(2) 投資有価証券明細表等

DIAMケイマン・トラスト - Aspect マネージド・フューチャーズ・ファンド

投資運用附属明細表（未監査）

2019年12月 1 日から2020年 5 月31日までの期間

先渡契約	満期日	未実現利益 / (損失)
889,378豪ドル買い、585,994米ドル売り	2020年 6 月30日	\$ 6,437
3,158,494,417円買い、29,302,722米ドル売り	2020年 6 月30日	8,843
700,000豪ドル買い、352,062米ドル売り	2020年 6 月17日	114,218
1,322,582スイスフラン買い、1,400,000米ドル売り	2020年 6 月17日	(24,065)
940,679スイスフラン買い、900,000ユーロ売り	2020年 6 月17日	(20,714)
4,120,227中国元買い、600,000米ドル売り	2020年 6 月17日	(24,731)
1,220,615,950コロンビアペソ買い、300,000米ドル売り	2020年 6 月17日	26,777
1,150,000ユーロ買い、5,184,112ポーランドズロチ売り	2020年 6 月17日	(16,050)
1,300,000ユーロ買い、1,230,895ポンド売り	2020年 6 月17日	(74,107)
1,550,000ユーロ買い、45,342,466チェココルナ売り	2020年 6 月17日	(149,026)
100,000ユーロ買い、29,975,090ハンガリーフォリント売り	2020年 6 月17日	15,226
2,300,000ユーロ買い、25,561,348ノルウェークローネ売り	2020年 6 月17日	(76,805)
400,000ユーロ買い、399,783米ドル売り	2020年 6 月17日	44,368
13,853,026,399インドネシアルピア買い、1,050,000米ドル売り	2020年 6 月17日	(109,477)
458,692イスラエルシェケル買い、200,000米ドル売り	2020年 6 月17日	(69,338)
30,521,360インドルピー買い、450,000米ドル売り	2020年 6 月17日	(46,949)
138,799,033円買い、1,300,000米ドル売り	2020年 6 月17日	(12,186)
159,351,219円買い、1,350,000ユーロ売り	2020年 6 月17日	(20,508)
53,773,404フィリピンペソ買い、1,050,000米ドル売り	2020年 6 月17日	16,922
17,432,721ロシアルーブル買い、250,000米ドル売り	2020年 6 月17日	(3,075)
19,903,940スウェーデンクローナ買い、1,900,000ユーロ売り	2020年 6 月17日	4,430
3,391,801タイバーツ買い、100,000米ドル売り	2020年 6 月17日	6,620
194,403トルコリラ買い、0米ドル売り	2020年 6 月17日	28,382
1,000,000米ドル買い、1,398,561カナダドル売り	2020年 6 月17日	(14,892)
1,000,000米ドル買い、1,175,648,673韓国ウォン売り	2020年 6 月17日	50,325
1,100,000米ドル買い、32,675,424台湾ドル売り	2020年 6 月17日	11,242
1,281,811米ドル買い、1,000,000ポンド売り	2020年 6 月17日	48,888
150,000米ドル買い、479,754ペルーソル売り	2020年 6 月17日	10,145
300,000米ドル買い、259,726,153チリペソ売り	2020年 6 月17日	(24,123)
450,000米ドル買い、8,749,225南アフリカランド売り	2020年 6 月17日	(46,248)
-50,000米ドル買い、706,326メキシコペソ売り	2020年 6 月17日	(81,775)
600,000米ドル買い、2,421,163ブラジルリアル売り	2020年 6 月17日	147,682
700,000米ドル買い、982,164シンガポールドル売り	2020年 6 月17日	4,790
959,110米ドル買い、1,400,000ニュージーランドドル売り	2020年 6 月17日	91,091
	\$	<u>(177,683)</u>

保有商品		額面価額	建玉	平均簿価	市場価格	未実現利益 /（損失）
米国財務省短期証券	06/25/2020	2,700,000	買建て	2,699,987	2,699,789	(199)
米国財務省短期証券	07/02/2020	3,452,000	買建て	3,447,174	3,451,584	4,410
米国財務省短期証券	07/09/2020	1,800,000	買建て	1,797,004	1,799,748	2,744
米国財務省短期証券	07/16/2020	7,454,000	買建て	7,439,268	7,452,765	13,498
米国財務省短期証券	08/13/2020	231,000	買建て	230,283	230,937	654
米国財務省短期証券	09/03/2020	4,500,000	買建て	4,498,824	4,498,196	(628)
米国財務省短期証券	10/01/2020	1,800,000	買建て	1,799,041	1,798,993	(47)
米国財務省短期証券	10/08/2020	2,408,000	買建て	2,394,864	2,406,598	11,734
米国財務省短期証券	10/29/2020	2,492,000	買建て	2,490,694	2,490,209	(485)
米国財務省短期証券	11/05/2020	2,657,000	買建て	2,655,404	2,655,059	(345)
				29,452,543	29,483,878 \$	31,336

先物	取引数	建玉	未実現利益 / (損失)
3ヶ月ユーロ EURIBOR 2022年9月	(1)	売建て	\$ (56)
90日銀行手形 2020年12月	45	買建て	15,182
90日銀行手形 2021年12月	10	買建て	2,344
90日銀行手形 2021年6月	11	買建て	1,263
90日銀行手形 2021年3月	36	買建て	11,019
90日銀行手形 2020年9月	37	買建て	15,364
90日銀行手形 2021年9月	16	買建て	4,967
90日ユーロドル先物 2020年12月	2	買建て	(138)
90日ユーロドル先物 2021年12月	9	買建て	9,188
90日ユーロドル先物 2022年12月	4	買建て	300
90日ユーロドル先物 2021年6月	9	買建て	9,138
90日ユーロドル先物 2022年6月	8	買建て	7,675
90日ユーロドル先物 2021年3月	8	買建て	1,363
90日ユーロドル先物 2022年3月	9	買建て	6,600
90日ユーロドル先物 2021年9月	9	買建て	9,625
90日ユーロドル先物 2022年9月	7	買建て	1,913
90日ポンド先物 2020年12月	4	買建て	555
90日ポンド先物 2021年12月	39	買建て	17,090
90日ポンド先物 2022年12月	33	買建て	1,772
90日ポンド先物 2021年6月	42	買建て	16,882
90日ポンド先物 2022年6月	37	買建て	16,736
90日ポンド先物 2021年3月	30	買建て	8,006
90日ポンド先物 2022年3月	37	買建て	16,798
90日ポンド先物 2021年9月	41	買建て	17,152
90日ポンド先物 2022年9月	35	買建て	10,533
アムステルダム株価指数先物 2020年6月	(2)	売建て	(5,479)
オーストラリア国債10年先物 2020年6月	25	買建て	(8,007)
オーストラリア国債3年先物 2020年6月	268	買建て	1,791
銀行引受手形先物 2020年12月	14	買建て	835
銀行引受手形先物 2021年12月	13	買建て	3,501
銀行引受手形先物 2021年6月	25	買建て	3,429
銀行引受手形先物 2021年3月	25	買建て	2,186
銀行引受手形先物 2022年3月	9	買建て	172
銀行引受手形先物 2021年9月	17	買建て	3,456

先物	取引数	建玉	未実現利益 / (損失)
BIST30先物 2020年 6 月	116	買建て	\$ 3,520
ブレント原油先物 2020年 8 月	1	買建て	1,950
ブレント原油先物 2020年 9 月	(1)	売建て	(7,140)
カナダドル通貨先物 2020年 6 月	(1)	売建て	235
カナダ国債10年先物 2020年 9 月	18	買建て	929
キャノーラ油先物 (WCE) 2020年 7 月	(10)	売建て	340
CATTLE FEEDER先物 2020年 8 月	(3)	売建て	(10,563)
CATTLE FEEDER先物 2020年 9 月	(1)	売建て	(4,213)
CBOE VIX指数先物 2020年 6 月	(1)	売建て	725
ココア先物 - ICE 2020年 7 月	42	買建て	21,415
ココア先物 - ICE 2020年 9 月	19	買建て	3,057
ココア先物 2020年12月	(5)	売建て	(2,090)
ココア先物 2020年 7 月	(12)	売建て	(14,740)
ココア先物 2020年 9 月	(20)	売建て	(15,030)
ロブスタコーヒー先物 (10tn) 2020年 9 月	(24)	売建て	9,270
コーヒー商品先物 2020年12月	(2)	売建て	6,413
コーヒー商品先物 2020年 7 月	(3)	売建て	11,813
コーヒー商品先物 2020年 9 月	(2)	売建て	7,669
銅先物 2020年 7 月	(10)	売建て	(23,575)
とうもろこし先物 2020年12月	(67)	売建て	21,025
とうもろこし先物 2020年 7 月	(59)	売建て	47,488
パーム原油先物 2020年 8 月	(1)	売建て	(1,610)
ドイツDAX株価指数先物 2020年 6 月	(1)	売建て	(33,385)
ラッセル2000指数 Mini先物 2020年 6 月	(3)	売建て	(30,205)
ユーロストック50先物 2020年 6 月	(7)	売建て	(14,053)
ユーロbobl先物 2020年 6 月	(35)	売建て	3,241
Euro - BTP先物 2020年 6 月	3	買建て	6,749
ユーロ建ブズ先物 2020年 6 月	6	買建て	(2,309)
ユーロ - オーツ麦先物 2020年 6 月	3	買建て	2,609
ユーロ - ドイツ国債先物 2020年 6 月	(38)	売建て	5,800
FTSE100指数先物 2020年 6 月	(4)	売建て	(9,474)
FTSE中国A50株価指数 2020年 6 月	14	買建て	1,229
FTSEブルサマレーシア株価指数先物 2020年 6 月	1	買建て	23
FTSEアフリカトップ40指数先物 2020年 6 月	(28)	売建て	(60,922)

先物	取引数	建玉	未実現利益 / (損失)
RBOBガソリン先物 2020年 7 月	4	買建て	\$ 12,898
金100オンス先物 2020年 8 月	(10)	売建て	(5,040)
ハンセン株価指数先物 2020年 6 月	1	買建て	(3,793)
ハンセン中国企業株指数先物 2020年 6 月	6	買建て	1,974
ICE ECX 排出権先物 2020年12月	1	買建て	377
ICE 天然ガス先物 2020年 7 月	(20)	売建て	33,699
日本国債10年 (OSE) 2020年 6 月	2	買建て	(3,896)
KC HRW小麦先物 2020年 7 月	(11)	売建て	(12,238)
韓国10年国債先物 2020年 6 月	74	買建て	66,212
韓国 3 年国債先物 2020年 6 月	167	買建て	82,442
韓国200種株価指数先物 2020年 6 月	(7)	売建て	(17,764)
豚赤身肉先物 2020年 8 月	(13)	売建て	20,160
豚赤身肉先物 2020年 7 月	(14)	売建て	28,670
生牛先物 2020年 8 月	(7)	売建て	(25,170)
生牛先物 2020年12月	(6)	売建て	(1,410)
生牛先物 2020年10月	(5)	売建て	9,020
LME アルミニウム 先渡	-	買建て	176,254
LME アルミニウム 先渡	(63)	売建て	(93,105)
LME 銅 先渡	-	買建て	37,403
LME 銅 先渡	(4)	売建て	(10,385)
LME 鉛 先渡	-	買建て	18,358
LME 鉛 先渡	(13)	売建て	(4,430)
LME ニッケル 先渡	-	買建て	61,860
LME ニッケル 先渡	(7)	売建て	(4,766)
LME 亜鉛 先渡(ドル)	-	買建て	62,063
LME 亜鉛 先渡(ドル)	(11)	売建て	12,823
長期ギルト債先物 2020年 9 月	31	買建て	3,822
ガソリン先物 2020年 8 月	(3)	売建て	(8,175)
ガソリン先物 2020年 7 月	(10)	売建て	(9,325)
小麦先物 EURO 2020年 9 月	55	買建て	2,609
MSCI EAFE株価指数先物 2020年 6 月	(6)	売建て	(17,440)
MSCI Emg Mkt 2020年 6 月	(12)	売建て	(8,415)
MSCIシンガポール株価指数先物 2020年 6 月	8	買建て	(1,152)
MSCI台湾株式指数先物 2020年 6 月	7	買建て	(2,370)

先物	取引数	建玉	未実現利益 / (損失)
ナスダック100 E-MINI 2020年 6 月	2	買建て	\$ 8,695
天然ガス先物 2020年 8 月	(50)	売建て	98,070
天然ガス先物 2020年 7 月	(52)	売建て	73,420
日経 225 (CME) 2020年 6 月	(2)	売建て	(28,250)
日経 225 (SGX) 2020年 6 月	(2)	売建て	(19,596)
NY港渡し ULSD先物 2020年 8 月	(3)	売建て	(11,735)
NY港渡し ULSD先物 2020年 7 月	(9)	売建て	(34,990)
ストックホルム30 OMX株価指数先物 2020年 6 月	10	買建て	969
パラジウム先物 2020年 9 月	(1)	売建て	(1,980)
プラチナ先物 2020年 7 月	21	買建て	7,075
菜種油先物 EURO 2020年 8 月	1	買建て	(222)
赤小麦先物MGE 2020年 7 月	(16)	売建て	(6,850)
S&Pミッドキャップ 400 E - MINI 2020年 6 月	(1)	売建て	(33,040)
S&Pカナダ株式60指数先物 2020年 6 月	2	買建て	2,104
SET50先物 2020年 6 月	6	買建て	205
SGX 鉄鉱石62% 先物 2020年 7 月	3	買建て	1,479
SGX NIFTY 50 2020年 6 月	(20)	売建て	(18,299)
短期Euro - BTP先物 2020年 6 月	2	買建て	189
銀先物 2020年 7 月	4	買建て	14,555
大豆先物 2020年 7 月	(13)	売建て	663
大豆粕先物 2020年 7 月	(28)	売建て	10,120
大豆油先物 2020年 7 月	(12)	売建て	(4,326)
スイスSPI200株価指数先物 2020年 6 月	(4)	売建て	(22,564)
粗糖先物 (WORLD) 2020年 7 月	(28)	売建て	(23,475)
粗糖先物 (WORLD) 2020年10月	(33)	売建て	(18,357)
スイスSMI指数先物 2020年 6 月	(3)	売建て	(3,536)
東証株価指数先物 2020年 6 月	(3)	売建て	(36,271)
米国債10年先物 (CBT) 2020年 9 月	10	買建て	3,555
米国債 2 年先物 (CBT) 2020年 9 月	14	買建て	1,422
米国債 5 年先物 (CBT) 2020年 9 月	19	買建て	3,383
米国長期国債 (CBT) 2020年 9 月	(2)	売建て	(2,391)
米国ULTRA国債 (CBT) 2020年 9 月	(1)	売建て	(594)
小麦先物 (CBT) 2020年 7 月	(2)	売建て	(1,588)
小麦先物 (CBT) 2020年 9 月	(3)	売建て	(2,900)

先物	取引数	建玉	未実現利益 / (損失)
白とうもろこしSAF 2020年 7 月	2	買建て	\$ (81)

白砂糖（ICE）	2020年 8 月	15	買建て	15,840
WTI原油先物	2020年 8 月	(4)	売建て	(43,990)
WTI原油先物	2020年 7 月	(11)	売建て	(115,880)
				\$ 341,945

[次へ](#)

4 管理会社の概況

（１）資本金の額

2020年6月末日現在、管理会社の資本金の額は2,000,000米ドル（約2億1,548万円）で、全額払込済です。管理会社の授権株式総数は、普通株式10,000,000株で、発行済株式数は、普通株式2,000,000株です。なお、管理会社の純資産の額は、2020年6月末日現在、4,771,499.95米ドル（約5億1,408万円）です。

（２）事業の内容及び営業の状況

管理会社の事業の目的は、信託、法人およびヘッジファンドに関して、信託業務ならびに会社事務業務を提供することです。2020年6月末日現在、ケイマン諸島籍の350の投資法人および21のユニット・トラスト（総資産額約1,000億米ドル）に対し、管理職業務および信託業務を提供しております。

（３）その他

本書提出前6ヶ月以内において、管理会社に対する訴訟手続きその他管理会社またはファンドに重要な影響を及ぼした事実、または重要な影響を及ぼすことが予想される事実はありません。

[次へ](#)

5 管理会社の経理の概況

- a. 管理会社の日本文の中間財務書類は、管理会社によって作成された原文（英文）の中間財務書類を翻訳したものです（ただし、円換算部分を除きます。）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものです。
- b. 管理会社の原文の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査証明に相当すると認められる証明を受けていません。
- c. 管理会社の原文の中間財務書類は米ドルで表示されています。日本文の中間財務書類には、令和2年6月末日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝107.74円）で換算された円換算額が併記されています。なお、千円未満の金額は四捨五入されています。円換算額は、四捨五入のため合計欄の数値が総数と一致しない場合があります。

[次へ](#)

(1) 資産及び負債の状況

クイーンズゲート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー・リミテッド

貸借対照表

2020年 6 月30日

(米ドルで表示)

	2020年		2019年	
	米ドル	千円	米ドル	千円
資産				
現金および現金等価物	10,190,939.09	1,097,972	10,242,078.92	1,103,482
顧客に対する債権	1,044,920.73	112,580	1,052,218.74	113,366
未収利息	93.59	10	972.04	105
未収金および前払費用	1,079,701.26	116,327	569,972.61	61,409
会社間勘定	-	-	-	-
子会社への投資	-	-	-	-
親会社に対する貸付金	-	-	-	-
備品 - 減価償却累計額控除後	170,031.50	18,319	177,512.90	19,125
	<u>12,485,686.17</u>	<u>1,345,208</u>	<u>12,042,755.21</u>	<u>1,297,486</u>
負債				
顧客に対する債務	6,239,899.53	672,287	6,926,052.62	746,213
前受報酬	1,215,861.82	130,997	612,587.55	66,000
未払配当	-	-	-	-
未払利息	1.03	0	363.47	39
未払金および未払費用	258,423.84	27,843	96,996.00	10,450
会社間勘定				
貸倒引当金	-	-	-	-
	<u>7,714,186.22</u>	<u>831,126</u>	<u>7,635,999.64</u>	<u>822,703</u>
株主資本				
株式資本：				
授權済				
額面1.00ドルの株式10,000,000株				
発行済かつ全額払込済				
普通株式2,000,000株	2,000,000.00	215,480	2,000,000.00	215,480
留保利益	2,771,499.95	298,601	2,406,755.57	259,304
	<u>4,771,499.95</u>	<u>514,081</u>	<u>4,406,755.57</u>	<u>474,784</u>

12,485,686.17	1,345,208	12,042,755.21	1,297,486
---------------	-----------	---------------	-----------

(2) 損益の状況

クイーンズゲート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー・リミテッド

損益および剰余金計算書

2020年6月30日に終了した期間

(米ドルで表示)

	2020年		2019年	
	米ドル	千円	米ドル	千円
収益				
預託金利息（純額）：				
受取利息	31,940.50	3,441	90,576.86	9,759
	31,940.50	3,441	90,576.86	9,759
貸付利息	-	-	-	-
報酬収益	2,282,915.96	245,961	4,585,306.65	494,021
賃貸料	19,200.00	2,069	38,400.00	4,137
その他の収益	65,871.51	7,097	206,511.45	22,250
	2,399,927.97	258,568	4,920,794.96	530,166
費用				
賃借料	180,745.50	19,474	361,491.00	38,947
給与	1,047,427.27	112,850	2,105,810.94	226,880
年金、保険およびその他の				
スタッフ費用	300,594.03	32,386	549,099.51	59,160
銀行包括保険	12,150.00	1,309	23,600.00	2,543
政府関係諸費用	115,924.75	12,490	251,901.21	27,140
会計および監査費用	37,709.00	4,063	79,835.00	8,601
内部監査	13,880.00	1,495	21,548.78	2,322
リスクマネジメントおよび				
コンプライアンス外部委託	65,250.00	7,030	162,366.67	17,493
弁護士報酬	17,882.97	1,927	21,904.19	2,360
受託会社、銀行手数料等	1,665.82	179	3,131.29	337
電話、電信送金およびファックス	23,491.19	2,531	50,426.06	5,433
電気	15,219.05	1,640	44,479.93	4,792
水道	-	-	-	-
事務用品	7,461.91	804	12,506.24	1,347
郵便	9,020.52	972	24,968.48	2,690
新聞および出版物	-	-	-	-
コンピューターのメンテナンス費用	67,573.64	7,280	104,612.43	11,271
IPBSの年間メンテナンスおよび				
サポート費用	14,875.00	1,603	29,750.00	3,205
コンプライアンス・ソフトウェア				
実装	14,171.11	1,527	53,685.99	5,784
出張およびスタッフ研修	1,884.81	203	12,618.27	1,359
交際費	2,293.45	247	13,170.10	1,419
取締役費用	12,500.00	1,347	25,000.00	2,694
寄付金	1,758.11	189	19,124.26	2,060
宣伝	-	-	-	-
車両	5,531.13	596	10,418.31	1,122
その他	10,661.77	1,149	29,420.23	3,170
減価償却費	23,548.47	2,537	48,389.76	5,214
災害復旧費用	-	-	-	-
事業継続費用	31,964.63	3,444	37,181.50	4,006
	2,035,184.13	219,271	4,096,440.15	441,350

特別費用計上前純利益	364,743.84	39,298	824,354.81	88,816
通常のプレミアムの増加			146,937.00	15,831
特別費用計上後純利益	364,743.84	39,298	677,417.81	72,985
留保利益期首残高	2,406,756.17	259,304	2,479,338.10	267,124
配当金	-	-	(750,000.00)	(80,805)
留保利益期末残高	2,771,500.01	298,601	2,406,755.91	259,304

（２）その他の訂正

（注）訂正箇所は、_____部分です。

第一部【証券情報】

（８）【申込取扱場所】

[訂正前]

三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社（以下「日本における販売会社」といいます。）

東京都千代田区大手町 1 - 9 - 5 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

具体的な申込取扱場所については、下記をご参照ください。

ホームページ：

<https://www.pb.mufg.jp/>[外国投資信託の運用報告書（全体版）および申込取扱場所]

（注１）上記日本における販売会社の日本における本支店および日本における販売会社の指定するその他販売取扱会社（以下「販売取扱会社」といいます。）において、申込みの取扱いを行います。

（注２）販売取扱会社とは、日本における販売会社と受益証券の取次業務にかかる契約を締結し、投資者からの受益証券の申込みまたは買戻しを日本における販売会社に取り次ぎ、投資者からの申込金額の受け入れまたは投資者に対する買戻代金の支払い等にかかる事務等を取り扱う取次金融商品取引業者および（または）取次登録金融機関をいいます。

（注３）日本における販売会社は、2020年 8 月 1 日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併する予定です。当該合併後の日本における販売会社の本支店の照会先は、以下のとおり変更される予定です。以下同じです。

<日本における販売会社の本支店の照会先>

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

東京都千代田区丸の内二丁目 5 番 2 号

ホームページ：<https://www.pb.mufg.jp/>

[訂正後]

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（以下「日本における販売会社」といいます。）

東京都千代田区丸の内二丁目 5 番 2 号

具体的な申込取扱場所については、下記をご参照ください。

ホームページ：<https://www.pb.mufg.jp/>

（注１）上記日本における販売会社の日本における本支店および日本における販売会社の指定するその他販売取扱会社（以下「販売取扱会社」といいます。）において、申込みの取扱いを行います。

（注２）販売取扱会社とは、日本における販売会社と受益証券の取次業務にかかる契約を締結し、投資者からの受益証券の申込みまたは買戻しを日本における販売会社に取り次ぎ、投資者からの申込金額の受け入れまたは投資者に対する買戻代金の支払い等にかかる事務等を取り扱う取次金融商品取引業者および（または）取次登録金融機関をいいます。

（注３）日本における販売会社であった三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年 8 月 1 日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併しました。

（１２）【その他】

（ロ）引受等の概要

[訂正前]

（前略）

管理会社は、三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社（以下「代行協会員」ともいいます。）をファンドに関する代行協会員に指定しています。

（後略）

[訂正後]

（前略）

管理会社は、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（以下「代行協会員」ともいいます。）をファンドに関する代行協会員に指定しています。

（後略）

第二部【ファンド情報】

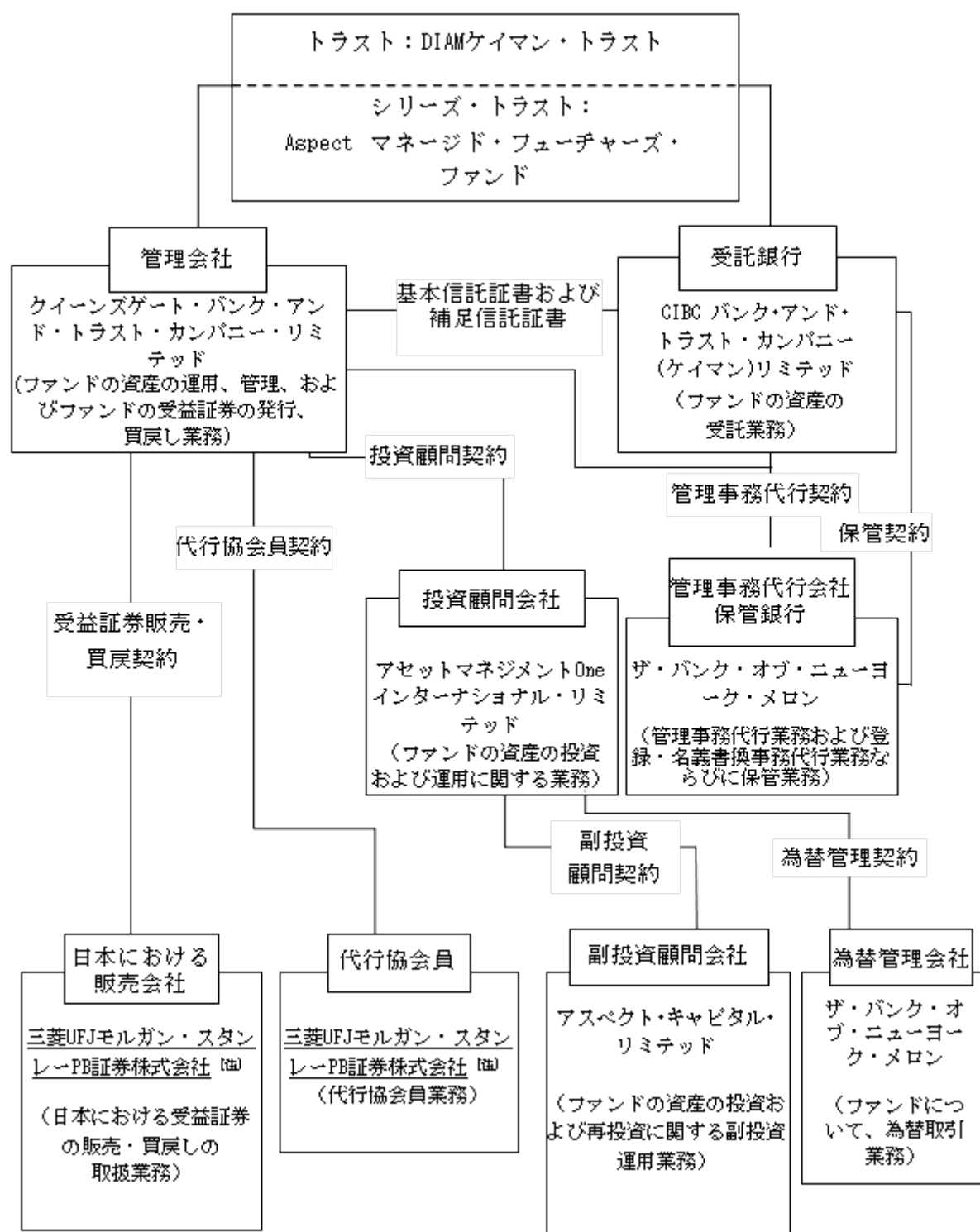
第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

（3）【ファンドの仕組み】

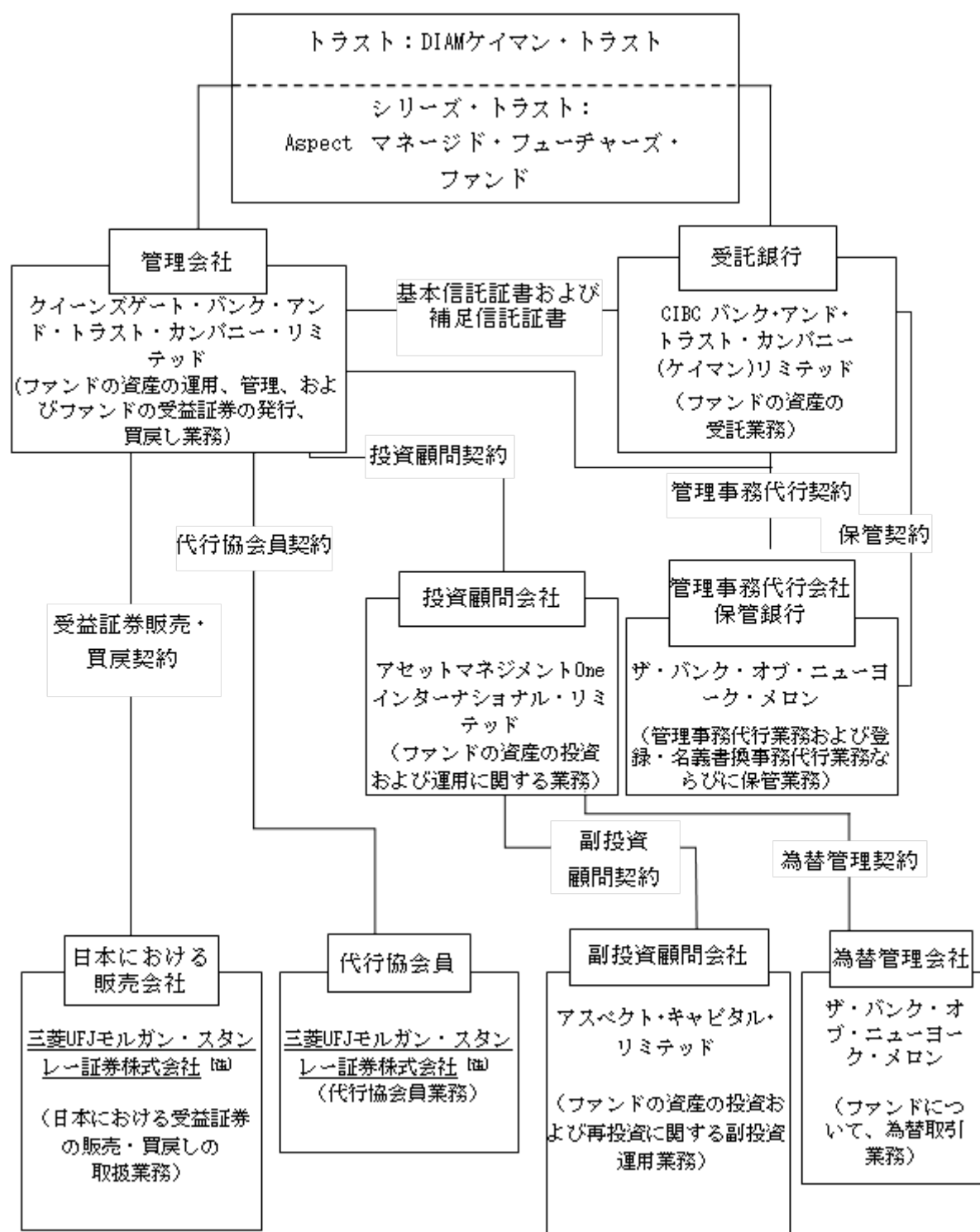
ファンドの仕組み

[訂正前]



(注) 三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併する予定です。

[訂正後]



(注) 代行協会員および日本における販売会社であった三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併しました。

管理会社とファンドの関係法人の名称、ファンドの運営上の役割および契約等の概要

[訂正前]

名称	ファンド運営上の 役割	契約等の概要
(中略)		
<u>三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社</u> （注6）	代行協会員 日本における販売会社	2012年1月27日付で管理会社との間で代行協会員契約（2016年4月22日付変更契約により変更済）（注7）を締結。代行協会員業務について規定しています。また、2012年1月27日付で管理会社との間で受益証券販売・買戻契約（注8）を締結。日本における受益証券の販売・買戻しの取扱業務について規定しています。

(中略)

（注6）三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併する予定です。

(後略)

[訂正後]

名称	ファンド運営上の 役割	契約等の概要
(中略)		
<u>三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社</u> （注6）	代行協会員 日本における販売会社	2012年1月27日付で管理会社との間で代行協会員契約（2016年4月22日付変更契約により変更済）（注7）を締結。代行協会員業務について規定しています。また、2012年1月27日付で管理会社との間で受益証券販売・買戻契約（注8）を締結。日本における受益証券の販売・買戻しの取扱業務について規定しています。

(中略)

（注6）代行協会員および日本における販売会社であった三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併しました。

(後略)

（5）【開示制度の概要】

日本における開示

（b）日本の受益者に対する開示

[訂正前]

受益証券の発行者は、信託証書を変更しようとする場合であってその変更の内容が重大なものである場合等においては、あらかじめ、日本の知れている受益者に変更の内容および理由等を、書面をもって通知しなければなりません。

(中略)

上記のファンドの交付運用報告書は、日本の知れている受益者に交付され、運用報告書（全体版）は電磁的方法によりファンドの代行協会員である三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社（注）のホームページにおいて提供されます。

（注）三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併する予定です。

[訂正後]

受益証券の発行者は、信託証券を変更しようとする場合であってその変更の内容が重大なものである場合等においては、あらかじめ、日本の知れている受益者に変更の内容および理由等を、書面をもって通知しなければなりません。

（中略）

上記のファンドの交付運用報告書は、日本の知れている受益者に交付され、運用報告書（全体版）は電磁的方法によりファンドの代行協会員である三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（注）のホームページにおいて提供されます。

（注）代行協会員であった三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併しました。

3【投資リスク】

参考情報

参考情報について、以下の内容に更新されます。

下記のグラフは、ファンドとその他の代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

ファンドの年間騰落率および 分配金再投資1口当たり純資産価格の推移

米ドルクラス



豪ドルクラス



円クラス



- 分配金再投資1口当たり純資産価格とは、税引前の分配金が分配時に再投資されたものとみなして計算した1口当たり純資産価格をいい、実際の1口当たり純資産価格とは異なる場合があります。ただし、米ドルクラスおよび円クラスについては、分配実績がありませんので公表済の1口当たり純資産価格を用いております。
- 2015年7月から2020年6月までの5年間におけるファンドの各月末における分配金再投資1口当たり純資産価格と年間騰落率の推移を表示したものです。

代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較

米ドルクラス



豪ドルクラス



円クラス



- すべての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて、2015年7月から2020年6月までの5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を表示したものです。

《各資産クラスの指数》

日本株:東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

先進国株:MSCIコクサイ・インデックス(米ドルベース、配当込み、為替ヘッジなし)

新興国株:MSCIエマージング・マーケット・インデックス(米ドルベース、配当込み、為替ヘッジなし)

日本国債:FTSE日本国債インデックス(円ベース)

先進国債:FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・米ドルベース)

新興国債:FTSE新興国市場国債インデックス(ヘッジなし・米ドルベース)

東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(以下「株東京証券取引所」といいます。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数(TOPIX)の商標または標章に関するすべての権利は株東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、株東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、株東京証券取引所は、本商品の発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

MSCIコクサイ・インデックス(米ドルベース、配当込み、為替ヘッジなし)およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス(米ドルベース、配当込み、為替ヘッジなし)は、MSCI Inc.が開発した指数でMSCI Inc.の知的財産であり、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。MSCI Inc.では、かかるデータに基づく投資による損失に一切責任は負いません。

FTSE日本国債インデックス(円ベース)、FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・米ドルベース)およびFTSE新興国市場国債インデックス(ヘッジなし・米ドルベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同社はファンドのスポンサーではなく、ファンドの推奨、販売または販売促進も行っておりません。上記3つのインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、同社は、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。同インデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利は同社に帰属します。上記の譲渡率の値は、同インデックス・データに基づきシディューワ法律事務所が算出しています。

4【手数料等及び税金】

（５）【課税上の取扱い】

（Ａ）日本

[訂正前]

2020年4月1日現在、日本の受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなります。

（後略）

[訂正後]

2020年8月31日現在、日本の受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなります。

（後略）

第2【管理及び運営】

4【受益者の権利等】

（３）【本邦における代理人】

[訂正前]

シティユーワ法律事務所 東京都千代田区丸の内二丁目2番2号 丸の内三井ビル

上記代理人は、ファンドまたは管理会社から日本国内において、

（ ）管理会社またはファンドに対する、法律上の問題および日本証券業協会の規則上の問題について一切の通信、請求、訴状、その他の訴訟関係書類を受領する権限、

（ ）日本における受益証券の募集販売および買戻しの取引に関する一切の紛争、見解の相違に関する一切の裁判上、裁判外の行為を行う権限

を委任されています。なお、関東財務局長に対する受益証券の募集、継続開示等に関する届出代理人および金融庁長官に対する届出代理人は、

弁護士 栗 林 康 幸

同 坂 本 正 充

東京都千代田区丸の内二丁目2番2号 丸の内三井ビル

シティユーワ法律事務所

です。

[訂正後]

シティユーワ法律事務所 東京都千代田区丸の内二丁目2番2号 丸の内三井ビル

上記代理人は、ファンドまたは管理会社から日本国内において、

（ ）管理会社またはファンドに対する、法律上の問題および日本証券業協会の規則上の問題について一切の通信、請求、訴状、その他の訴訟関係書類を受領する権限、

（ ）日本における受益証券の募集販売および買戻しの取引に関する一切の紛争、見解の相違に関する一切の裁判上、裁判外の行為を行う権限

を委任されています。なお、関東財務局長に対する受益証券の募集、継続開示等に関する届出代理人および金融庁長官に対する届出代理人は、

弁護士 栗 林 康 幸

東京都千代田区丸の内二丁目2番2号 丸の内三井ビル

シティユーワ法律事務所

です。

第3【ファンドの経理状況】

1【財務諸表】

（２）【損益計算書】

D I A Mケイマン・トラスト - Aspect マネージド・フューチャーズ・ファンド

財務諸表に対する注記

2019年11月30日終了年度

６．関連当事者との取引

[訂正前]

（前略）

代行協会員および販売会社

2012年１月27日に、クイーンズゲート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー・リミテッドと三菱ＵＦＪモルガン・スタンレーＰＢ証券株式会社（以下、「代行協会員」といいます。）の間で代行協会員契約が締結されました。代行協会員契約とは、管理会社によって任命された代行協会員が、ファンドの受益証券に関する目論見書を日本証券業協会（以下、「ＪＳＤＡ」といいます。）に提出、受益証券一口当たりの純資産価格を公表、および決算報告書その他の書類をＪＳＤＡへ提出するなどの業務を行うことに同意する契約です。代行協会員は、ファンドの受益証券の各クラスに帰属する純資産価額に対して年率0.05%の報酬を受領する権利を有します。

2012年１月27日に受益証券販売・買戻契約が管理会社と代行協会員との間で締結され、代行協会員は規定に従い日本において受益証券の販売会社の役割を担います。販売会社は、ファンドの受益証券の各クラスに帰属する純資産価額に対して年率0.95%の報酬を受領する権利を有します。代行協会員と販売会社の報酬は毎日発生し、直前の評価日時点の純資産価額に基づき計算され、四半期ごとに後払いで支払われます。

（後略）

[訂正後]

（前略）

代行協会員および販売会社

2012年１月27日に、クイーンズゲート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー・リミテッドと三菱ＵＦＪモルガン・スタンレーＰＢ証券株式会社（（訳注）（以下、「代行協会員」といいます。）の間で代行協会員契約が締結されました。代行協会員契約とは、管理会社によって任命された代行協会員が、ファンドの受益証券に関する目論見書を日本証券業協会（以下、「ＪＳＤＡ」といいます。）に提出、受益証券一口当たりの純資産価格を公表、および決算報告書その他の書類をＪＳＤＡへ提出するなどの業務を行うことに同意する契約です。代行協会員は、ファンドの受益証券の各クラスに帰属する純資産価額に対して年率0.05%の報酬を受領する権利を有します。

（訳注）代行協会員であった三菱ＵＦＪモルガン・スタンレーＰＢ証券株式会社は、2020年８月１日付で、三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併しました。

2012年１月27日に受益証券販売・買戻契約が管理会社と代行協会員との間で締結され、代行協会員は規定に従い日本において受益証券の販売会社の役割を担います。販売会社は、ファンドの受益証券の各クラスに帰属する純資産価額に対して年率0.95%の報酬を受領する権利を有します。代行協会員と販売会社の報酬は毎日発生し、直前の評価日時点の純資産価額に基づき計算され、四半期ごとに後払いで支払われます。

（後略）

第三部【特別情報】

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

[訂正前]

（前略）

（5）三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社（「代行協会員」、「日本における販売会社」）

資本金の額

2020年3月末日現在、資本金の額は、80億円です。

事業の内容

金融商品取引法に基づき登録を行った第一種金融商品取引業者であり、有価証券の募集、売買、媒介およびその他金融商品取引業に関連する業務を行っています。

（注）三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併する予定です。当該合併後の代行協会員ならびに日本における販売会社の名称、資本金の額及び事業の内容は、以下のとおり変更される予定です。

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

資本金の額

405億円（2020年8月1日現在）

関係業務の概要

金融商品取引法に基づき登録を行った第一種金融商品取引業者であり、有価証券の募集、引受、売買、媒介およびその他金融商品取引業に関連する業務を行っています。

[訂正後]

（前略）

（5）三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（「代行協会員」、「日本における販売会社」）

資本金の額

2020年8月1日現在、資本金の額は、405億円です。

事業の内容

金融商品取引法に基づき登録を行った第一種金融商品取引業者であり、有価証券の募集、引受、売買、媒介およびその他金融商品取引業に関連する業務を行っています。

（注）代行協会員および日本における販売会社であった三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併しました。

2【関係業務の概要】

[訂正前]

（前略）

（5）三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社（「代行協会員」、「日本における販売会社」）

代行協会員の業務、および受益証券の販売・買戻しに関する業務を行います。

（注）三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併する予定です。

[訂正後]

（前略）

（5）三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（「代行協会員」、「日本における販売会社」）

代行協会員の業務、および受益証券の販売・買戻しに関する業務を行います。

（注）代行協会員および日本における販売会社であった三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併しました。

別紙 A

[訂正前]

定義

(中略)

「代行協会員」

三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社（注）、または管理会社が受益証券に関して随時任命することのできるその他の代行協会員をいいます。

（注）三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併する予定です。

(中略)

「日本における販売会社」

三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社（注）、または管理会社がファンドに関して随時任命することのできるその他の販売会社をいいます。

（注）三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併する予定です。

(後略)

[訂正後]

定義

(中略)

「代行協会員」

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（注）、または管理会社が受益証券に関して随時任命することのできるその他の代行協会員をいいます。

（注）代行協会員であった三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併しました。

(中略)

「日本における販売会社」

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（注）、または管理会社がファンドに関して随時任命することのできるその他の販売会社をいいます。

（注）日本における販売会社であった三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社は、2020年8月1日付で、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、同社と合併しました。

(後略)